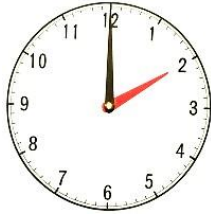




1 ^{つき} 次の時こくをかきましょう。

(6点×3)

(1)



(2)



(3)



2 次の時間はどれだけですか。

(6点×2)

(1) 午前10時

午後5時

(2) 午前6時

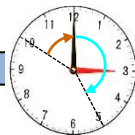
午後2時





3 あきら君は、2時50分に学校を出て、3時25分に家に着きました。かかった時間はどれだけですか。

(10点)


 分

2時

2:50

3時

3:25

4時

10分 25分

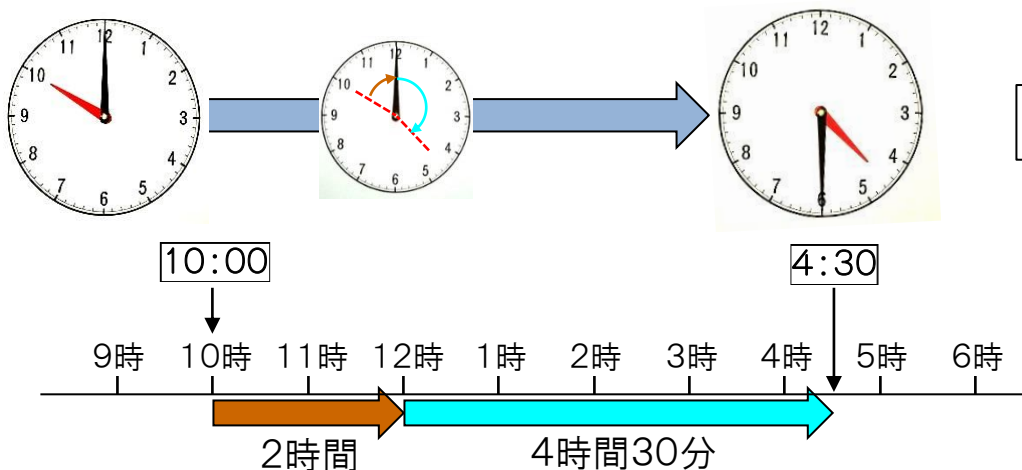


4 さちこさんたちは、9時45分に学校を出て、10時35分に神社に着きました。かかった時間はどれだけですか。

(10点)

 分

5 すいぞくかん にゅうじょう 水族館の入場時間は、午前10時から午後4時30分までです。入場時間はどれだけですか。 (10点)



時間 分

6 あきら君は、午前8時から午後3時45分まで学校にいました。学校にいた時間はどれだけですか。 (10点)

時間 分

7 つぎ 次の時間を答えましょう。 (10点×3)

(1) 午前7時25分から午前8時20分まで

答え〔 時間 分 〕

(2) 午前8時30分から午後2時まで

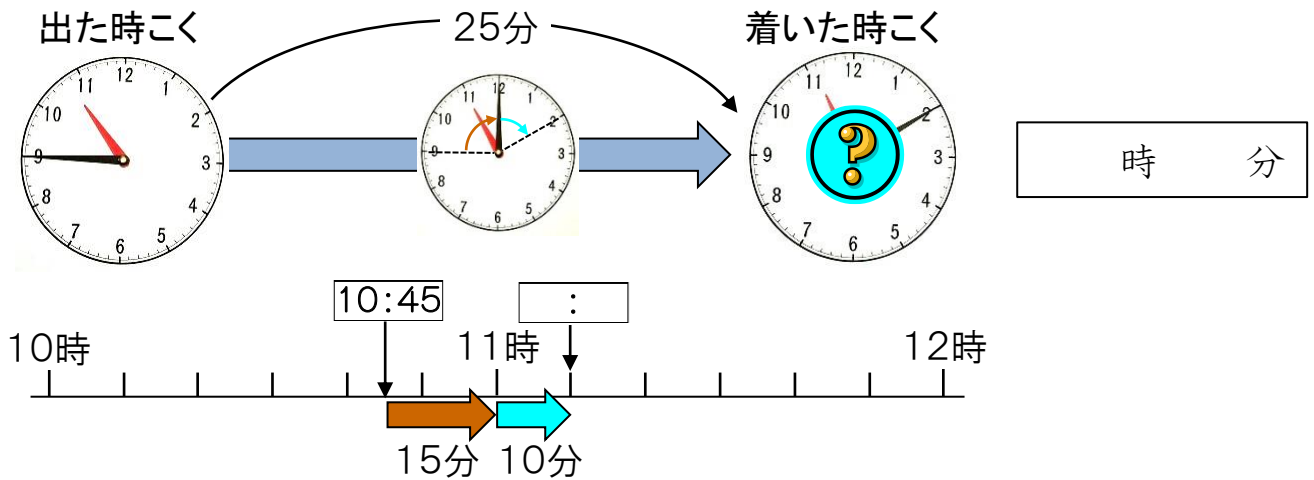
答え〔 時間 分 〕

(3) 午後5時30分から午前1時まで

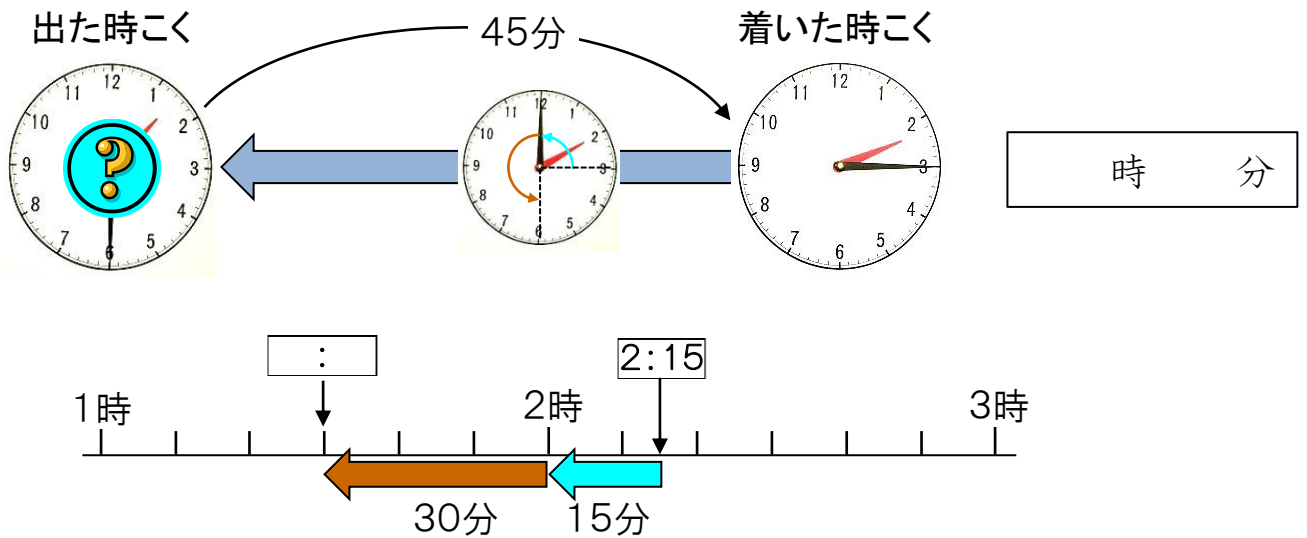
答え〔 時間 分 〕



- 1 さちこさんたちは、10時45分に神社を出て、25分歩いて植物園に着きました。
植物園に着いた時こくは 何時何分ですか。 (15点)



- 2 植物園を出て45分歩き、2時15分に学校に着きました。植物園を出た時こくは
何時何分ですか。 (15点)



- 3 あきら君は、家から駅に行くのに20分かかります。5時10分に駅に着くには、
家を何時何分に出るとよいですか。 (10点)



時 分

4 さくやさんたちは、登山口を8時50分に出て、55分歩いて山ちょうに着きました。
山ちょうについた時こくは 何時何分ですか。 (15点)



時 分



5 しんじ君は、家を出て40分歩き、9時10分に嵐山に着きました。家を出た
時こくは 何時何分ですか。 (15点)



時 分



6 つぎの時こくを答えましょう。 (10点×3)

(1) 5時35分の35分あとの時こくは何時何分ですか。

答え〔 時 分 〕

(2) 11時20分の50分前の時こくは何時何分ですか。

答え〔 時 分 〕

(3) 3時15分の40分前の時こくは何時何分ですか。

答え〔 時 分 〕



1分より短い時間のたんいに ^{びょう}秒 があります。

1分 = 60秒です。



いちばん速く動くはりか
ひとまわりすると、長い
はりは1目もり動きます。



1 にあてはまる数をかきましょう。

(5点×6)

① 1分 = 秒

② 2分 = 秒

③ 1分20秒 = 秒

④ 1分40秒 = 秒

⑤ 70秒 = 分 秒

⑥ 95秒 = 分 秒

2 教室からしょくいん室まで歩いて75秒かかりました。これは何分何秒ですか。

(10点)

分 秒



3 牛にゅうを ^{でんし}電子レンジで1分30秒あたためました。何秒間あたためましたか。

(10点)

秒間



4 つぎ 次の時間を答えましょう。

(10点×2)

(1) 午後6時35分から午後7時15分まで

答え〔 分 〕

(2) 午前7時30分から午後4時まで

答え〔 時間 分 〕

5 次の時こくを答えましょう。

(10点×2)

(1) 9時40分の45分あとの時こくは何時何分ですか。

答え〔 時 分 〕

(2) 10時15分の40分前の時こくは何時何分ですか。

答え〔 時 分 〕

6 だいき君は、かいだんを1階から6階までのぼるのに83秒かかりました。
これは何分何秒ですか。

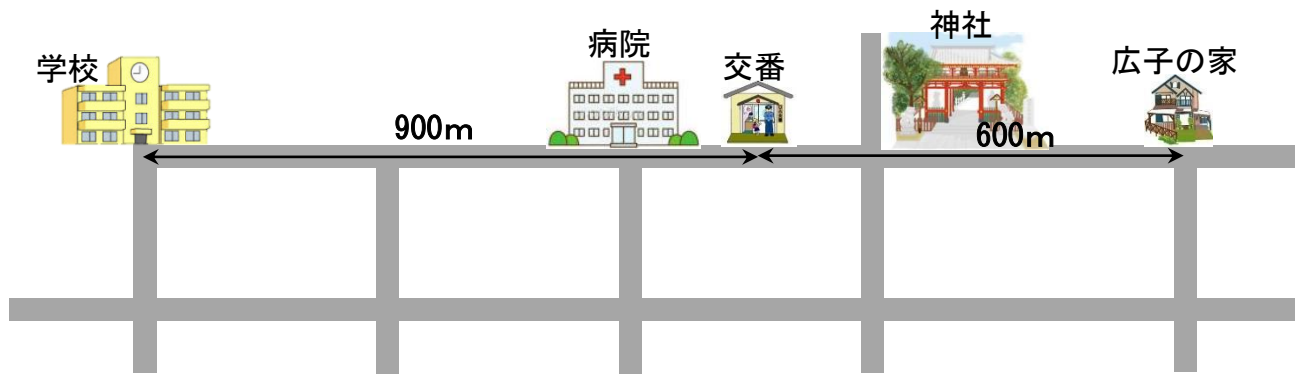
(10点)

分 秒





- 1 下の地図を見て、問題に答えましょう。(5点×2)



- (1) 広子さんの家から学校までは、何mありますか。

(式)

答え(m)

道にそってはかった長さを **道のり** といいます。
 道のりなどを表すときの長さのたんいに **km**(キロメートル) があります。
 $1\text{ km} = 1000\text{ m}$ です。

- (2) 広子さんの家から学校までの道のりは、何km何mですか。

答え(km m)

- 2 にあてはまる数をかきましょう。(5点×6)

① $5\text{ km} = \text{ m}$

② $8000\text{ m} = \text{ km}$

③ $2\text{ km}300\text{ m} = \text{ m}$

④ $4900\text{ m} = \text{ km m}$

⑤ $3050\text{ m} = \text{ km m}$

⑥ $6\text{ km}20\text{ m} = \text{ m}$

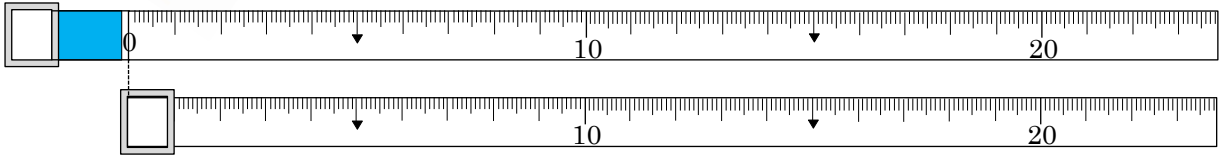
- 3 1kmは次の長さの何倍ですか。(5点×2)

① $100\text{ m} \cdots \cdots \text{ 倍}$

② $10\text{ m} \cdots \cdots \text{ 倍}$



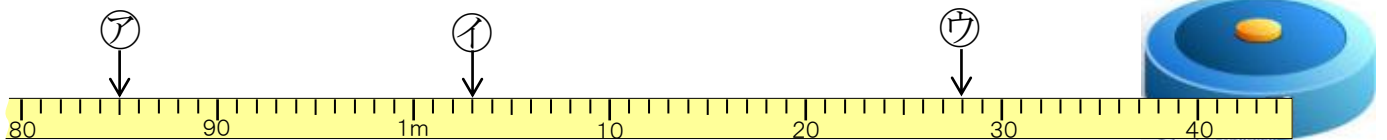
長いものをはかったり、まるいもののまわりをはかったりするときには、まきじゃくを使います。
まきじゃくではかるときは、0の目もりのいちに注意しましょう。



1 にあてはまることばをかきましょう。 (5点×3)

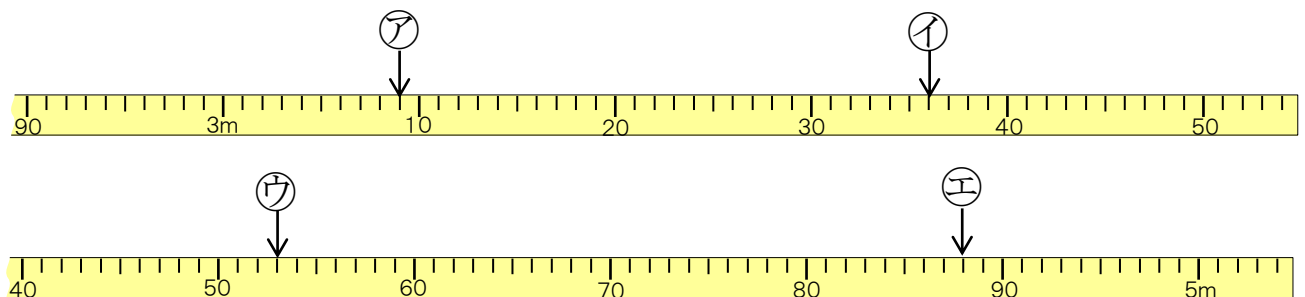
- (1) 長いものをはかるには、 を使うとべんりです。
- (2) まるいもののまわりをはかるときには、 を使います。
- (3) まきじゃくではかるときは、 の目もりのいちに注意します。

2 下のア, イ, ウの目もりをよみましょう。 (5点×3)



ア イ ウ

3 下のア, イ, ウ, エの目もりをよみましょう。 (5点×4)



ア イ

ウ エ

4 にあてはまるたんいをかきましょう。

(4点×4)

(1) つくえのたての長さ 45

(2) 教室のたての長さ 9

(3) 車が1時間に走る道のり 50

(4) 大きなはしらのまわりの長さ 360



5 にあてはまる数をかきましょう。

(4点×6)

① 7km = m

② 3000m = km

③ 1km600m = m

④ 5200m = km m

⑤ 4080m = km m

⑥ 6km60m = m

6 京子さんの家から駅と学校は、下の図のようにはなれています。

(5点×2)



(1) 駅と学校は何km何mはなれていますか。

(式)

答え(km m)

(2) 京子さんの家から駅と学校では、学校のほうが何m近いですか。

(式)

答え(m)



1 あめを1人に3こずつ分けます。

(10点×3)

(1) あめ15こでは、何人に分けられますか。

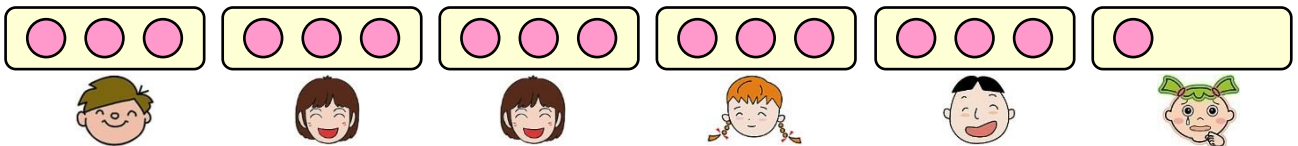
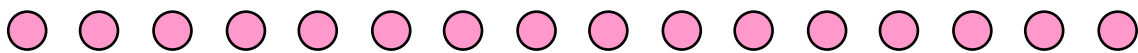
(式) =

(答え) _____ 人

(2) あめ16こでは、何人に分けられますか。

(式)

三四 12
三五 15
三六 18
あれ？



同じ数ずつ分けるとき、あまりが出ることがあります。
このようなき、次のような式にかきます。
 $16 \div 3 = 5$ 残り 1



(3) あめ16こでは、何人に分けられて、何こあまりますか。

(式) = 残り

(答え) _____ 人に分けられて、 _____ こあまる

2 あめ17こを、1人に3こずつ分けていきます。何人に分けられて、何こあまりますか。

(10点)

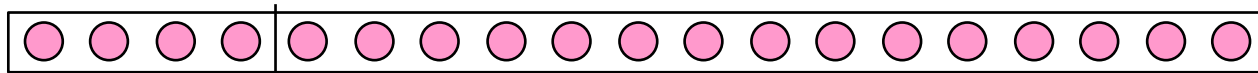
(式)

答え [_____]

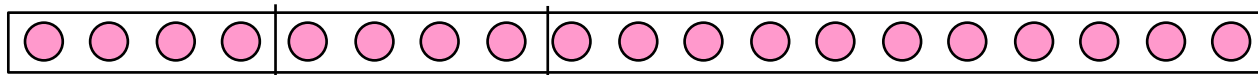
15÷3のように、あまりがないとき **わり切れる** といい、
16÷3、17÷3のように、あまりがあるとき **わり切れない** といいます。

3 19 人の子どもたちが、4 人ずつ組になってダンスをします。何組できて、何人あまりますか。□にあてはまる数をかいて考えましょう。 (6点×3)

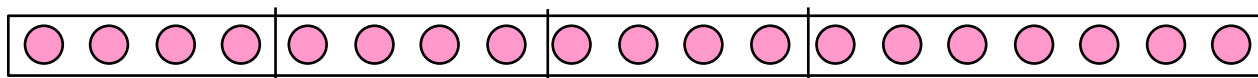
㊶ $19 \div 4 = 1$ あまり 15 (あまりで、4 人の組がまだつくれる→おかしい)



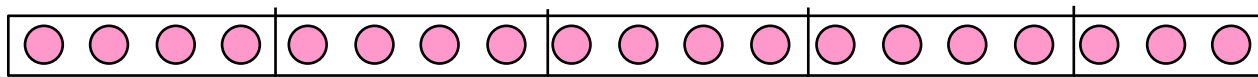
㊷ $19 \div 4 = 2$ あまり □ (あまりで、4 人の組がまだつくれる→おかしい)



㊸ $19 \div 4 = 3$ あまり □ (あまりで、4 人の組がまだつくれる→おかしい)



㊹ $19 \div 4 = 4$ あまり □ (あまりで、4 人の組はつukれない→正しい)



4 子どもたちが、4 人ずつ組になってダンスをします。人数が、20 人、21 人、22 人、23 人、24 人のとき、できる組の数と、あまる人数を調べます。^{しら} □にあてはまる数をかきましょう。 (6点×5)

① 20 人のとき…… $20 \div 4 =$ □ (あまりなし)

② 21 人のとき…… $21 \div 4 =$ □ あまり □

③ 22 人のとき…… $22 \div 4 =$ □ あまり □

④ 23 人のとき…… $23 \div 4 =$ □ あまり □

⑤ 24 人のとき…… $24 \div 4 =$ □ (あまりなし)

わり算のあまりは、
いつも わる数より
小さくなります。

あまり < わる数



5 まちがいをなおしましょう。 (6点×2)

① $28 \div 5 = 4$ あまり 8

② $38 \div 4 = 8$ あまり 6



1 ^{つぎ} 次の計算をしましょう。

(2点×15)

① $5 \div 2$

② $7 \div 3$

③ $24 \div 5$

④ $30 \div 4$

⑤ $25 \div 7$

⑥ $69 \div 8$

⑦ $22 \div 6$

⑧ $67 \div 9$

⑨ $13 \div 4$

⑩ $54 \div 8$

⑪ $33 \div 7$

⑫ $70 \div 9$

⑬ $41 \div 6$

⑭ $62 \div 8$

⑮ $62 \div 7$

2 クッキーが33こあります。

(11点×2)

(1) 1ふくろに5こずつ入れると、何ふくろできて、何こあまりますか。

(式)



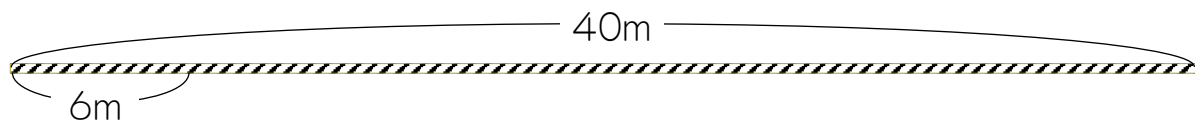
答え〔 〕

(2) 6人に同じ数ずつ分けると、1人何こになって、何こあまりますか。

(式)

答え〔 〕

3 40mのなわがあります。これから6mのなわが何本とれて、何mのこりですか。(12点)



(式)

答え〔 〕

4 26このりんごを、5人に同じ数ずつ分けます。1人分は何こになって、何こあまりますか。(12点)

(式)

答え〔 〕

5 20dLの牛にゆうを、コップに3dLずつ入れていきます。何はい入れられて、何dLのこりですか。(12点)

(式)

答え〔 〕

6 60mのリボンから、7mのリボンは何本とれて、何mあまりますか。(12点)

(式)

答え〔 〕



1 あめ22こを、1ふくろに5こずつ入れると、何ふくろできて、何こあまりますか。

(5点×2)

(式) $\square \div \square = \square$ あまり \square

(たしかめ) $\square \times \square + \square = \square$

ふくろに入れたあめの数と、あまった2こをたすと、22こになることを計算でたしかめよう。



(答え) ふくろできて、 こあまる

2 ^{つき} 次の計算をして、答えをたしかめましょう。

(5点×6)

① $17 \div 5 = \square$ あまり \square

② $36 \div 7$

(たしかめ) $5 \times 3 + 2 =$

(たしかめ)

③ $27 \div 4$

④ $55 \div 8$

(たしかめ)

(たしかめ)

⑤ $60 \div 9$

⑥ $53 \div 6$

(たしかめ)

(たしかめ)

3 次の計算で、まちがいがあればなおしましょう。

(5点×4)

① $41 \div 6 = 7$ あまり 1

② $42 \div 9 = 5$ あまり 3

③ $36 \div 8 = 4$ あまり 4

④ $33 \div 4 = 7$ あまり 5

4 みかん19こを、1ふくろに4こずつ入れると、何ふくろできて、何こあまりますか。
 答えのたしかめもしましょう。 (10点)

(式)

答え〔 〕

(たしかめ)〔 〕

5 40まいのシールを、6人に同じ数ずつ分けます。1人分は何まいになって、
 何まいあまりますか。答えのたしかめもしましょう。 (10点)

(式)

答え〔 〕

(たしかめ)〔 〕

6 15Lのお茶を、ペットボトルに2Lずつ分けていきます。何本できて、何Lのこり
 のこりますか。答えのたしかめもしましょう。 (10点)

(式)

答え〔 〕

(たしかめ)〔 〕

7 7月は31日まであります。何週間と何日ありますか。答えのたしかめもしましょう。
 (10点)

2012年(平成24年) 7月(文月) July (Jul.)

日	月	火	水	木	金	土
1 仏滅	2 大安	3 赤口	4 青龍	5 黒引	6 赤勝	7 仏滅
8 大安	9 赤口	10 青龍	11 黒引	12 赤勝	13 仏滅	14 大安
15 赤口	16 青龍	17 黒引	18 赤勝	19 赤口	20 青龍	21 黒引
22 赤勝	23 赤口	24 青龍	25 赤口	26 青龍	27 黒引	28 赤勝
29 仏滅	30 大安	31 赤口				

(式)

答え〔 〕

(たしかめ)〔 〕

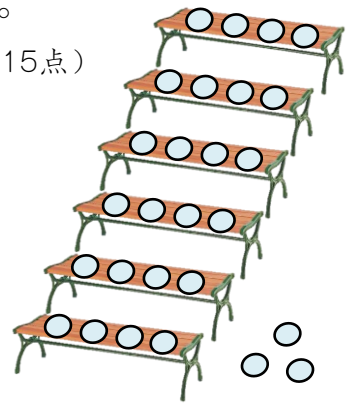


- 1 27人の子どもが、長いす1きゃくに4人ずつすわっていきます。
みんなすわるには、長いすが何きゃくいりますか。 (15点)

(式) = あまり

あまった3人がすわるのに もう1きゃくいるから、きゃく

(答え) きゃく



- 2 にもつが15箱あります。1回に2箱ずつ運ぶと、何回で全部運べますか。 (10点)

(式)

(答え) 回

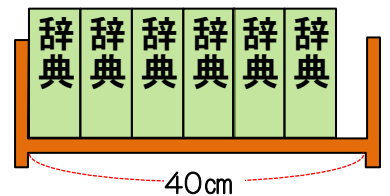


- 3 はばが40cmの本立てに、あつさ6cmの辞典を立てていきます。
辞典は何さつ立てられますか。 (15点)

(式) = あまり

あまったところに6cmの辞典ははいらないから、さつ

(答え) さつ



- 4 ももが50こあります。1箱に6こずつ入れて売ります。何箱できますか。 (10点)

(式)

(答え) 箱





1 ^{つぎ} 次の計算をしましょう。

(2点×15)

① $8 \div 6$

② $9 \div 4$

③ $13 \div 2$

④ $34 \div 5$

⑤ $74 \div 9$

⑥ $59 \div 8$

⑦ $39 \div 7$

⑧ $20 \div 3$

⑨ $41 \div 6$

⑩ $31 \div 4$

⑪ $53 \div 6$

⑫ $55 \div 8$

⑬ $34 \div 7$

⑭ $44 \div 9$

⑮ $62 \div 7$

2 ^{つぎ} 次の計算をして、答えをたしかめましょう。

(3点×4)

① $28 \div 3$

② $40 \div 6$

(たしかめ) []

(たしかめ) []

③ $62 \div 9$

④ $63 \div 8$

(たしかめ) []

(たしかめ) []

3 次の計算で、まちがいがあればなおしましょう。

(3点×4)

① $22 \div 4 = 6 \text{あまり} 2$

② $57 \div 7 = 7 \text{あまり} 8$

③ $43 \div 9 = 4 \text{あまり} 7$

④ $28 \div 3 = 8 \text{あまり} 4$

4 にあてはまる数や式をかきましょう。 (8点×2)

① 26このあめを、1人4こずつ分けると、人に分けられて、こあまります。

これを式で表すと、になります。

② 26このあめを5人で同じ数ずつ分けると、1人分はこになって、こ

あまります。これを式で表すと、になります。

5 30mのリボンがあります。これから4mのリボンが何本とれて、何mのこりますか。 (10点)

(式)

答え〔 〕

6 りんご70こを、1箱に8こずつ入れて売ります。何箱できますか。 (10点)

(式)

答え〔 〕

7 33人の子どもが、長いすにすわっていきます。1きゃくに4人ずつすわっていくと、みんながすわるのに、長いすは何きゃくいりますか。 (10点)

(式)

答え〔 〕





1 同じあつさの図かんを、本立てにならべます。8さつで、はば40cmの本立てがちょうどいっぱいになりました。この図かん1さつのあつさは何cmですか。

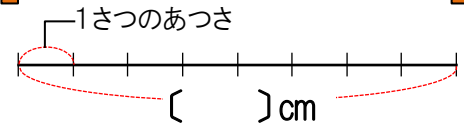
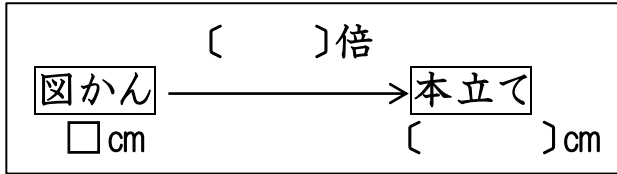
(1) 図をかいて考えます。〔 〕にあてはまる数をかきましょう。(5点×3)



図かん1さつのあつさの
8倍が本立てのはばだよ。



これらのかんけいを図に表すと、



となります。

(2) 式をかいて、答えをもとめましょう。(5点×2)

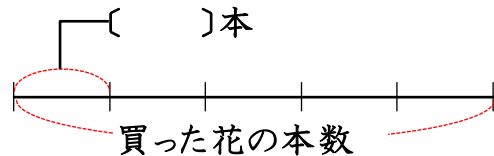
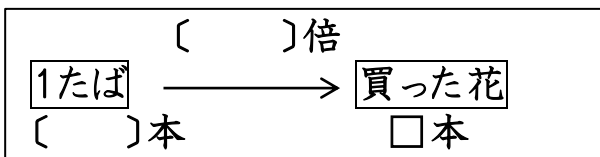
(式)

答え〔 〕

2 花をたくさん買ってきました。これを5つのたばに分けると、どのたばも6本ずつになりました。花を何本買ってきましたか。



(1) 図をかいて考えます。〔 〕にあてはまる数をかきましょう。(5点×3)



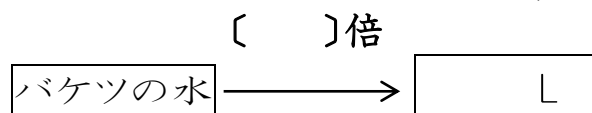
1たばの花の本数の5倍が買った花の本数だよ。

(2) 式をかいて、答えをもとめましょう。(5点×2)

(式)

答え〔 〕

3 バケツで水を運んで水そうをいっぱいにします。8回運んで、56Lはいる水そうがいっぱいになりました。バケツには、何Lの水がはいりますか。 にあてはまる数をかいてから、式と答えをかきましょう。 (5点×3)



(式)

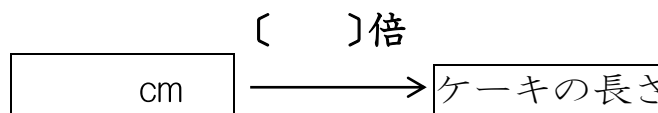
答え []

4 同じ高さの積みきを重ねていきます。6こ積み重ねると、全体の高さが54cmになりました。この積みき1この高さは何cmですか。 (5点×2)

(式)

答え []

5 ロールケーキがあります。4cmずつ切ると、ちょうど7こできました。はじめのケーキの長さは何cmでしたか。 にあてはまる数をかいてから、式と答えをかきましょう。 (5点×3)



(式)

答え []

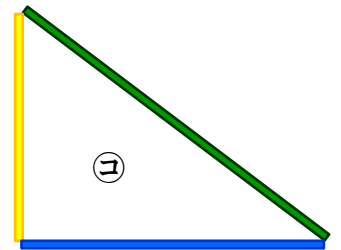
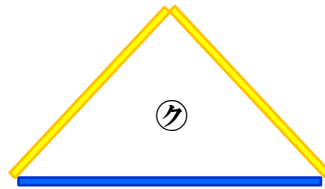
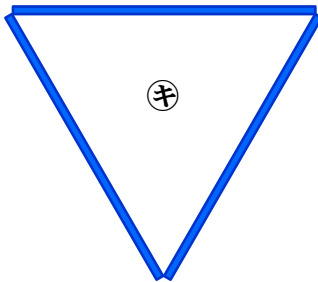
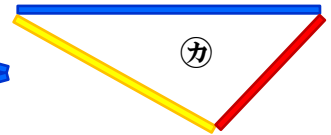
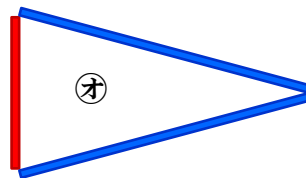
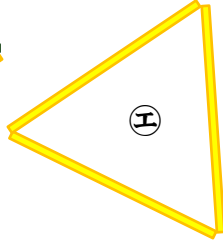
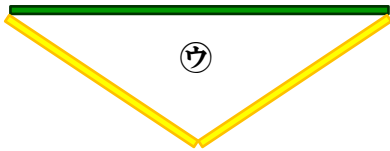
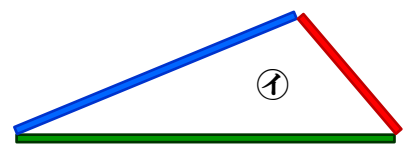
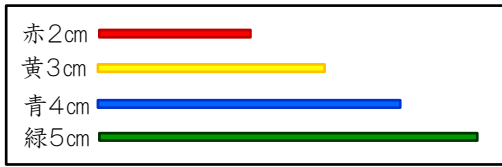
6 りんごをたくさんもらいました。これを5人で同じ数ずつ分けると、1人分は6こになりました。りんごを何こもらいましたか。 (5点×2)

(式)

答え []



- 1 4しゅるいのひごを使って、いろいろな三角形をつくります。赤は2cm, 黄は3cm, 青は4cm, 緑は5cmとします。 (4点×10)



- (1) 2つの^{へん}辺の長さが同じ三角形はどれですか。記号で答えましょう。

答え〔 〕

- (2) 3つの辺の長さが同じ三角形はどれですか。記号で答えましょう。

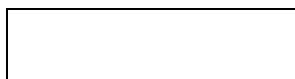
答え〔 〕

- (3) 辺の長さがみんなちがう三角形はどれですか。記号で答えましょう。

答え〔 〕

- 2 にあてはまることばや文字を下の からえらんでかきましょう。 (5点×2)

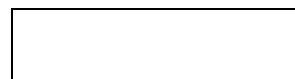
- (1) 2つの辺の長さが同じ三角形を



といいます。



- (2) 3つの辺の長さが同じ三角形を



といいます。

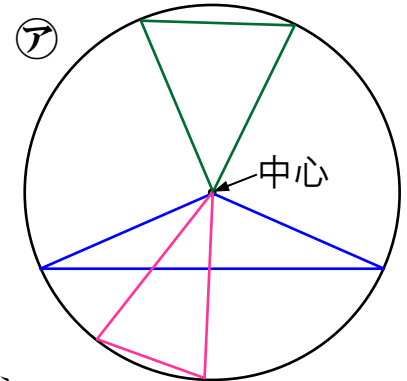


せい 正三角形 ・ にとうへん 二等辺三角形



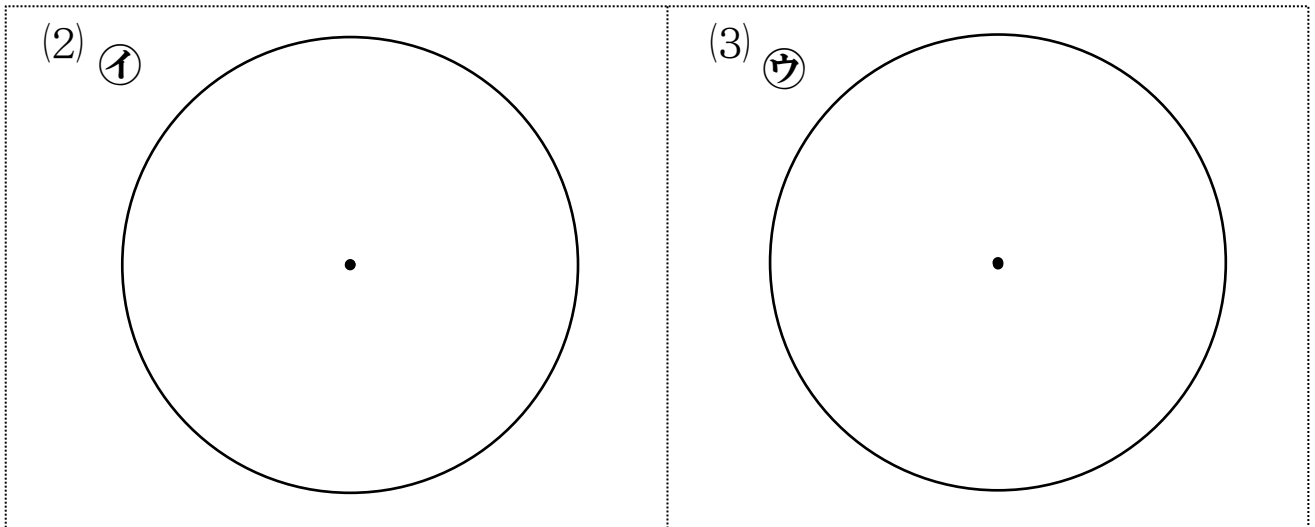
- 1 ①の図のように、円と半径を使ってかいた三角形は、どれも二等辺三角形になります。 (10点×3)

(1) そのわけをせつ明しましょう。



(2) ②の円を使って、いろんな二等辺三角形をかきましょう。

(3) ③の円を使って、正三角形をかきましょう。

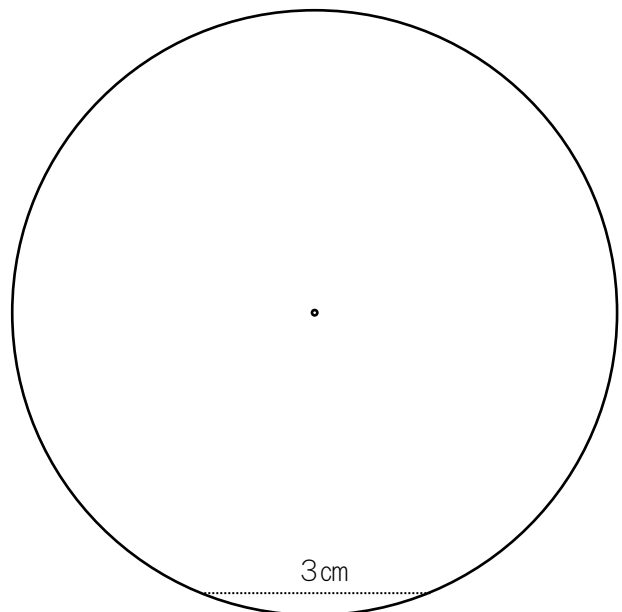


- 2 辺の長さが3cm, 4cm, 4cmの二等辺三角形と、辺の長さが4cm, 4cm, 4cmの正三角形を円の中にかきましょう。
(右の点は円の中心です。)

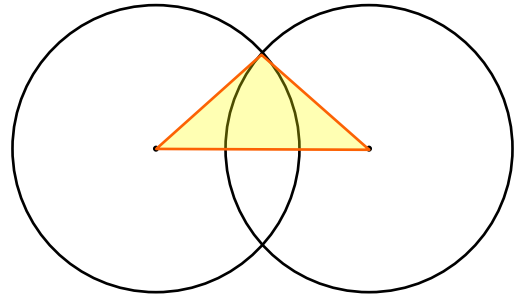
(10点×2)



まず、コンパスを使って二等辺三角形の底辺をきめましょう。



3 右の図のように、半径が同じ2つの円を使ってかいた三角形が二等辺三角形になるわけをせつ明しましょう。(10点)

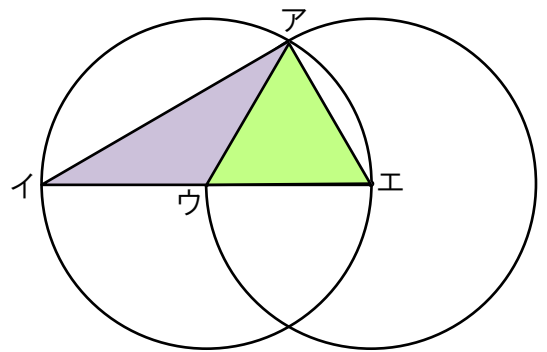


[]

4 右の図のように、半径が同じ2つの円を使って三角形をかきました。(10点×2)

(1) 三角形アイウは、何という三角形ですか。

答え[]

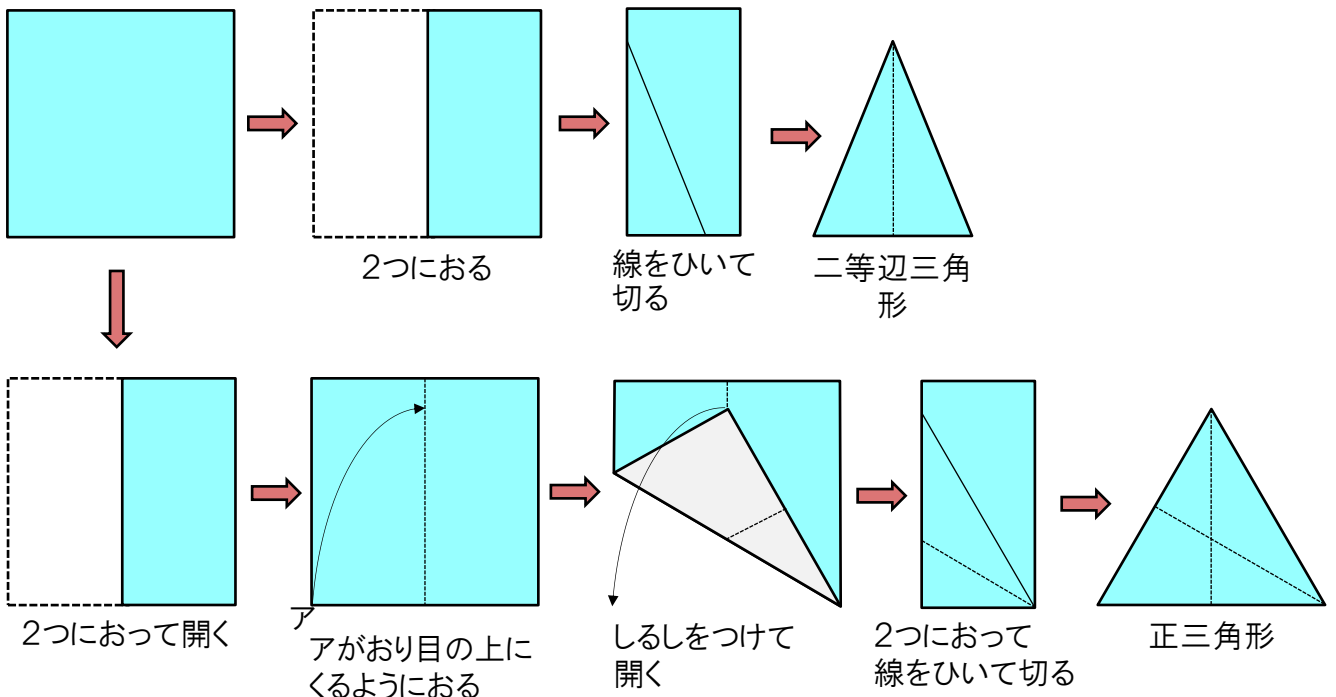


(2) 三角形アウエは、何という三角形ですか。

答え[]

5 色紙で二等辺三角形や正三角形をつくりましょう。(10点×2)

(10点×2)



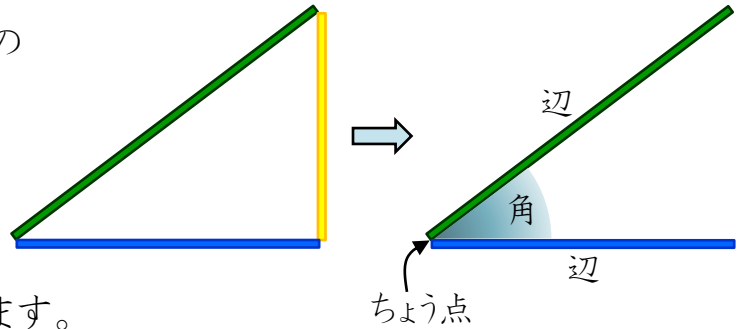


1 にあてはまることばや文字を下の からえらんでかきましょう。(4点×6)

(1) 1つの から出ている2つの

がつくる形を と

いいます。



(2) 三角形には の角があります。

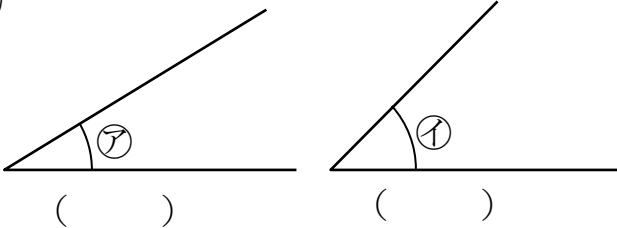
(3) 角の大きい小さいは、角をつくる の辺の でくらべます。

^{へん} 辺 ・ ちょう点 ・ ^{かく} 角 ・ 開きぐあい ・ 2つ ・ 3つ

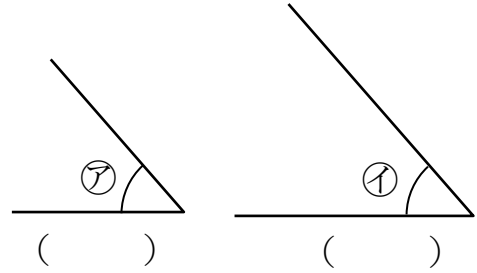
2 ㊦と㊩では、どちらの角が大きいですか。大きい方の()に○をつけましょう。

また、角の大きさが同じときは、りょう方の()に○をつけましょう。(4点×4)

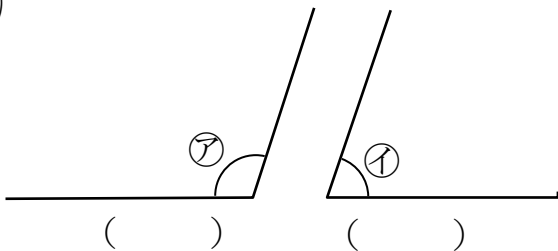
(1)



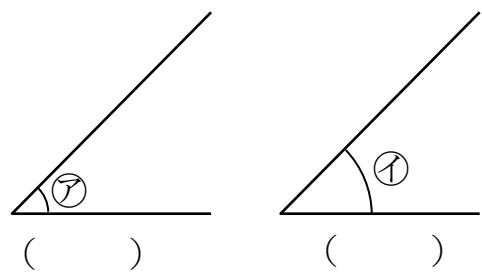
(2)



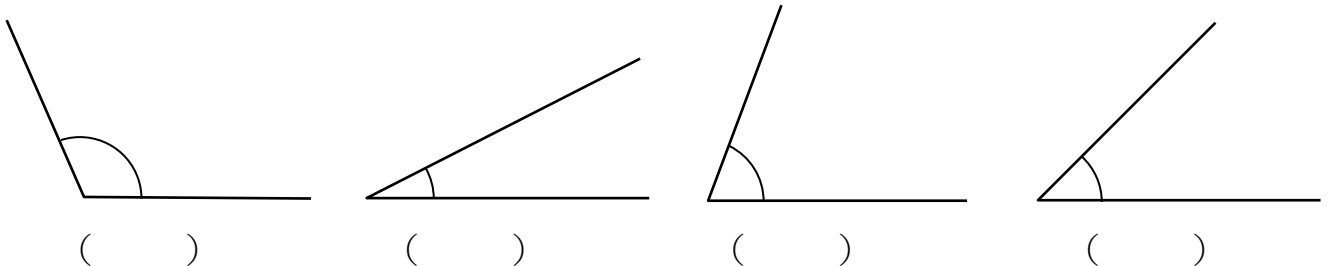
(3)



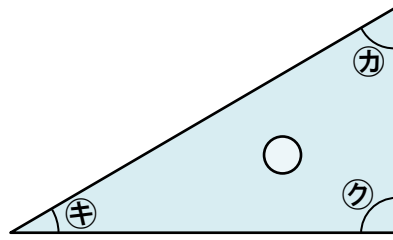
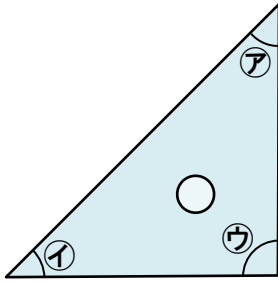
(4)



3 角が大きいじゅんに()に番号をつけましょう。(10点)

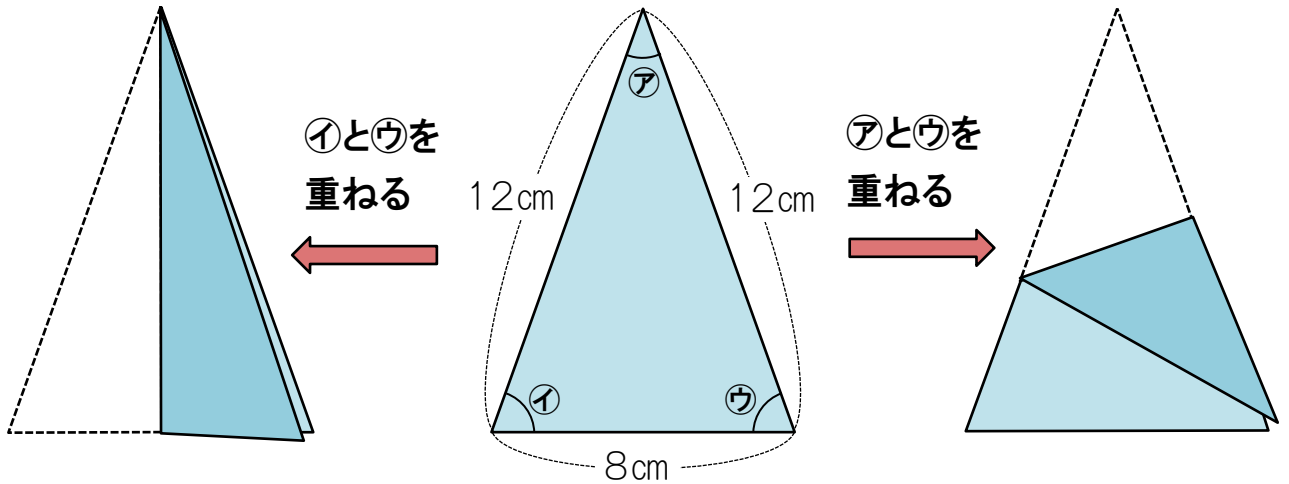


- 4** 2つの三角じょうぎを重ねて、角の大きさをくらべます。つぎの2つの角の大きい方の()に○をつけましょう。また、角の大きさが同じときは、りょう方の()に○をつけましょう (5点×3)



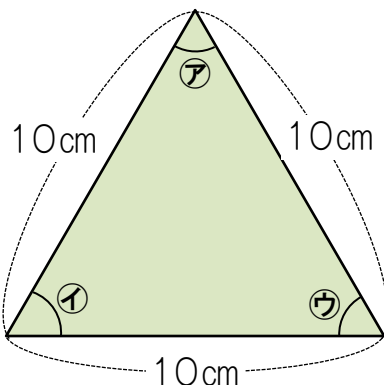
- (1) ア()と カ()
 (2) イ()と キ()
 (3) ウ()と ク()

- 5** 下のような二等辺三角形をかいて、はさみで切りとり、角の大きさをくらべます。2つの角の大きい方の()に○をつけましょう。また、角の大きさが同じときは、りょう方の()に○をつけましょう。 (10点×2)



- (1) イ()と ウ() (2) ア()と ウ()

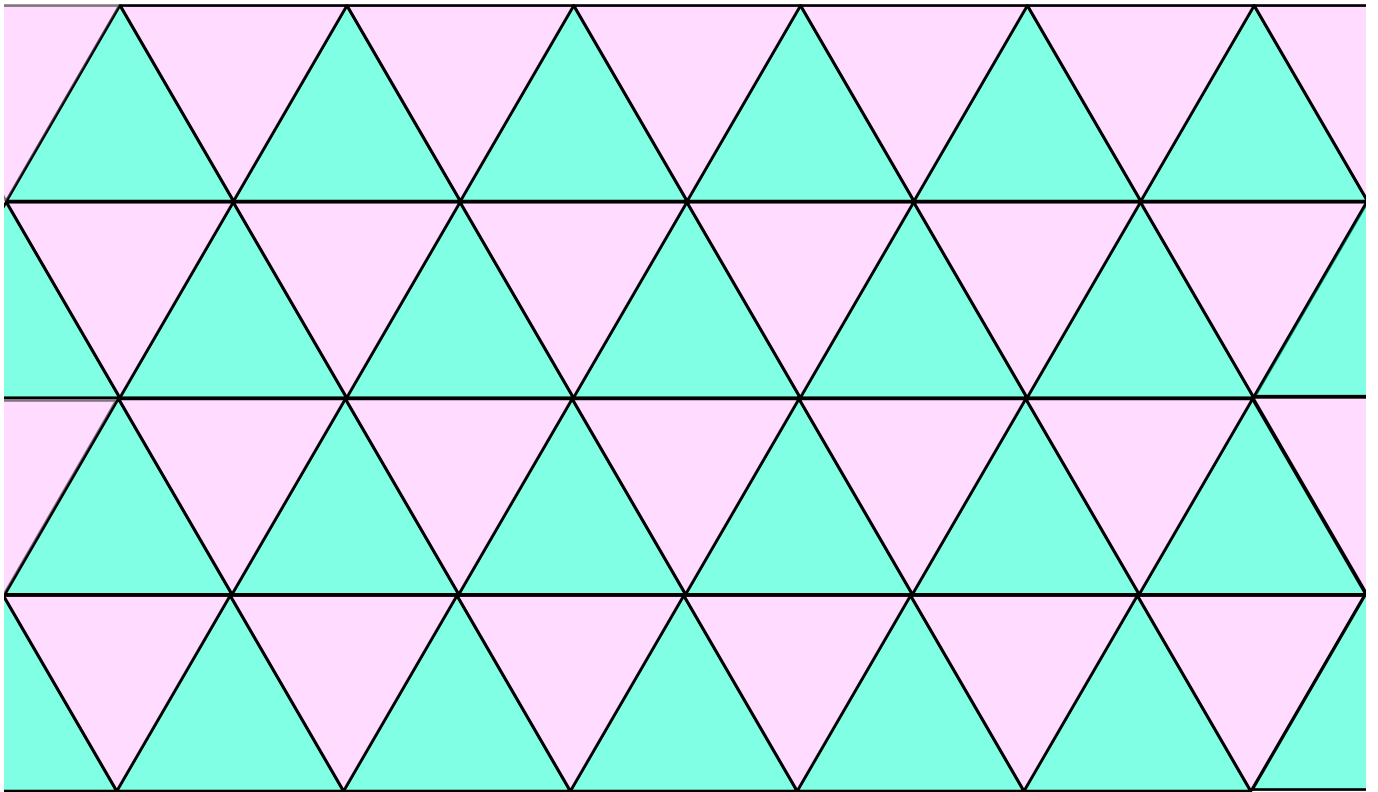
- 5** 下のような正三角形をかいて、はさみで切りとり、角の大きさをくらべます。2つの角の大きい方の()に○をつけましょう。また、角の大きさが同じときは、りょう方の()に○をつけましょう。 (5点×3)



- (1) ア()と イ()
 (2) ア()と ウ()
 (3) イ()と ウ()

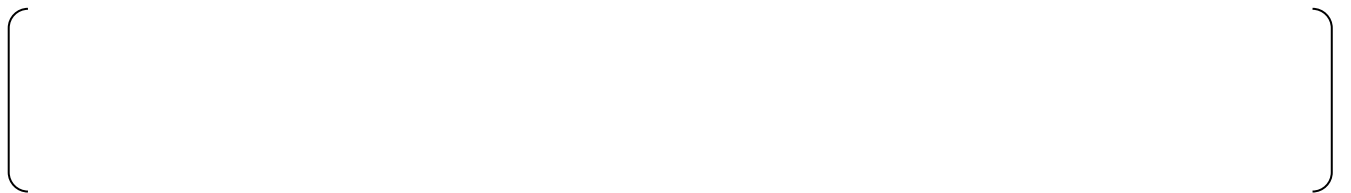


1 同じ大きさの正三角形をしきつめて、もようをつくってみましょう。



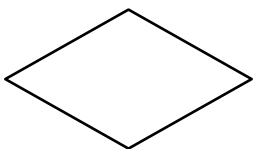
(1) 大きい正三角形を見つけましょう。また、正三角形になるわけをかきましょう。

(10点)

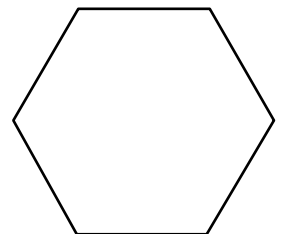
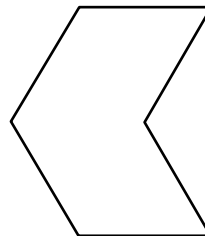


(2) 上のもようの中に、つぎのような形をみつけて、線せんでかこみましょう。

(10点×4)



(おきが変わっています)

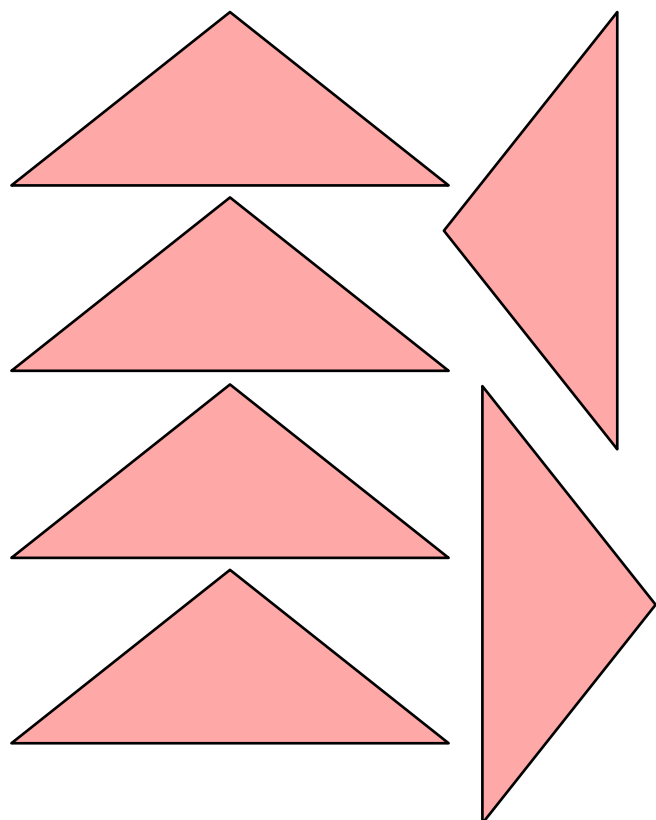
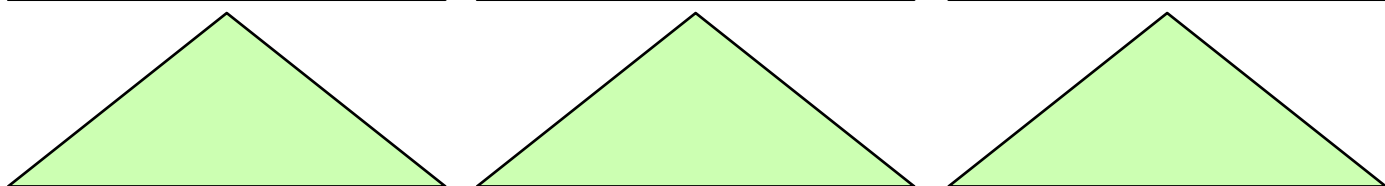
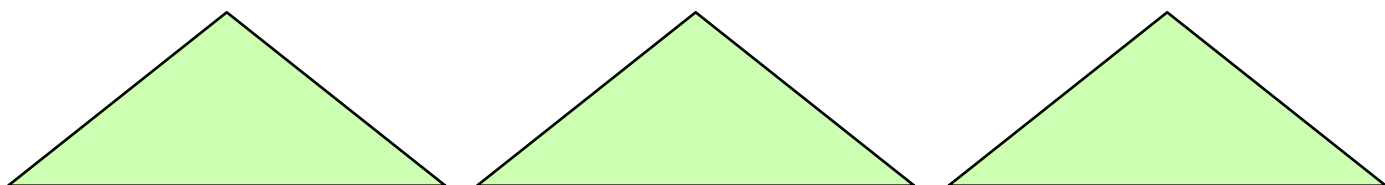
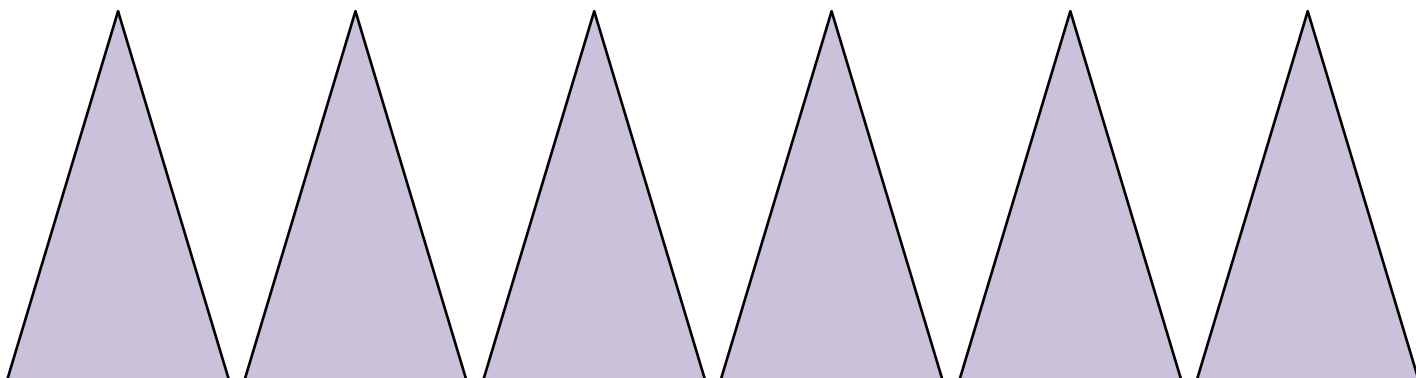
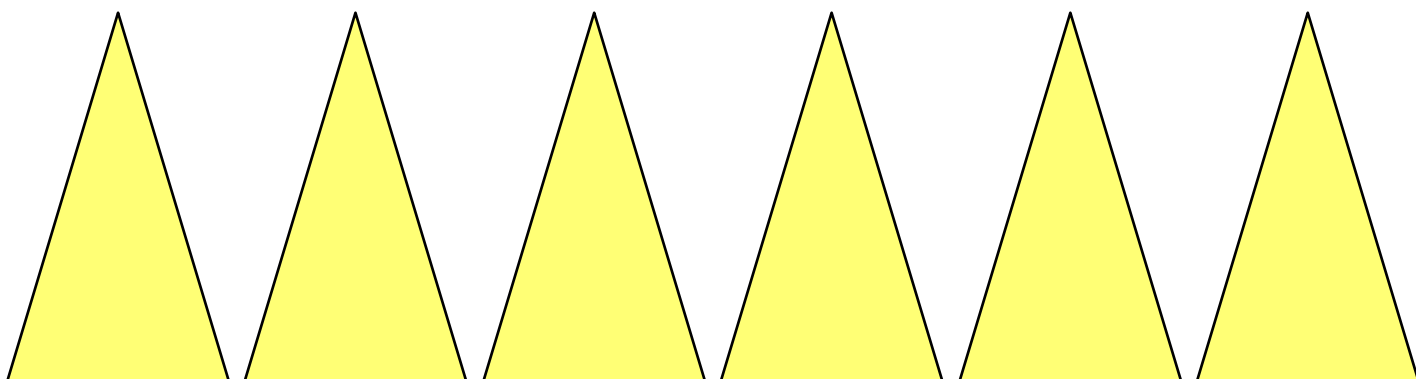


(3) はやくできた人は、(2)のかたちの大きいものをみつけてみよう。

(1つにつき+10点)

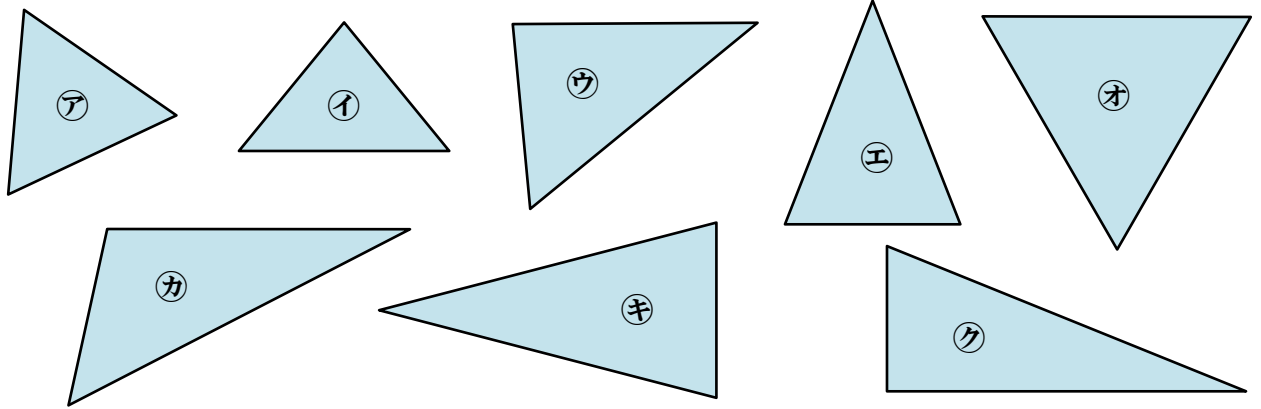
2 二等辺三角形をしきつめることができるか、やってみましょう。

(25点×2)



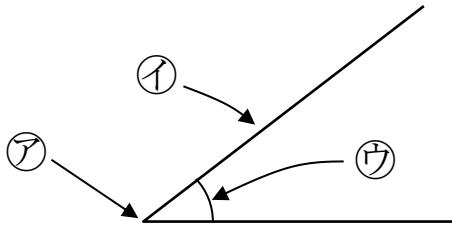


1 コンパスを使って，二等辺三角形，正三角形をみつけましょう。(9点×2)



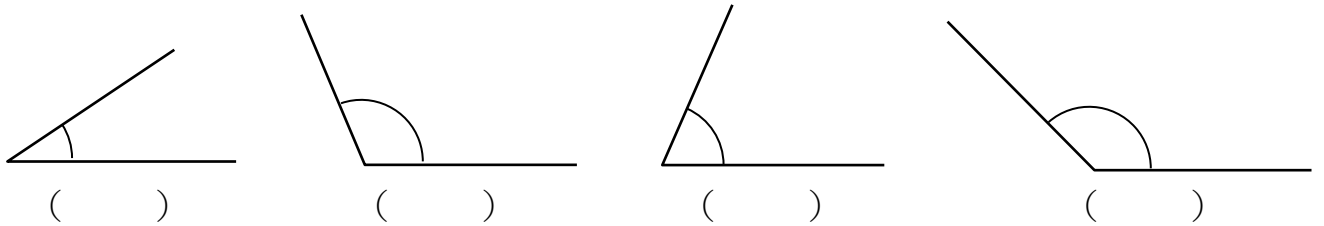
二等辺三角形〔 〕 正三角形〔 〕

2 ①～③の名前をかきましょう。(4点×3)



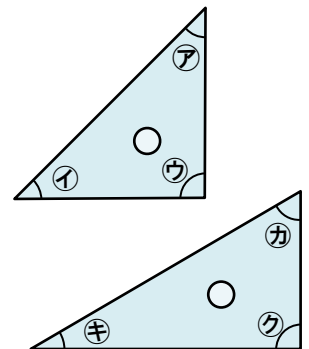
①〔 〕
 ②〔 〕
 ③〔 〕

3 角が大きいじゅんに()に番号をつけましょう。(8点)



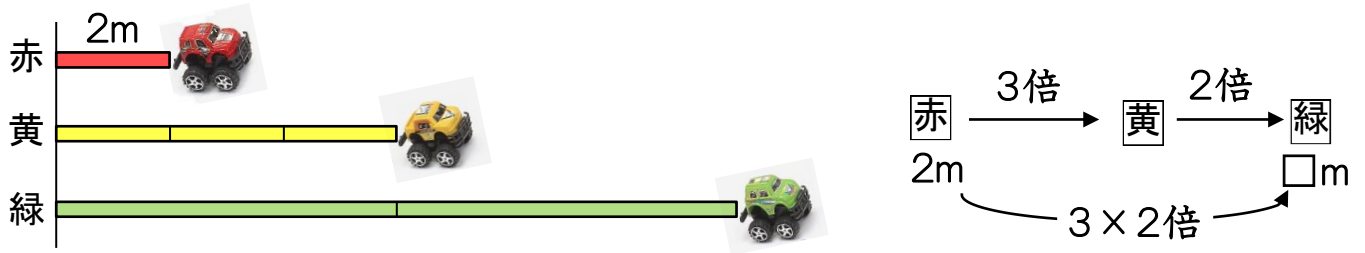
4 1組の三角じょうぎの角の大きさについて，□にあてはまる記号をかきましょう。(3点×4)

- (1) いちばん小さい角は，□の角です。
- (2) ④の角と同じ大きさの角は，□の角です。
- (3) ①の角と同じ大きさの角は，□の角です。
- (4) ①の角と⑤の角では，□の角の方が大きいです。





- 1 ゼンマイで動く車の長さをくらべました。赤の車は2m走りました。黄の車は赤の3倍、緑の車は黄の2倍走りました。緑の車は何m走りましたか。 (15点×2)



- ① まず、黄の車の走った長さをもとめてから、緑の車の走った長さをもとめましょう。

(式)

答え〔 m 〕

- ② 緑の車が、赤の車の何倍走ったかをもとめてから、緑の車の走った長さをもとめましょう。

(式)

答え〔 m 〕

- 2 大、中、小の3しゅるいのはこはこの箱があります。小の箱にはクッキーが4こ入ります。中の箱には小の2倍、大には中の3倍入ります。大の箱にはクッキーが何こ入りますか。1のような図をかいてからもとめましょう。 (20点)

(図)

(式)

答え〔 こ 〕

- 3** コップには水が2dL入ります。水とうにはコップの3はい分、やかんには水とうの3はい分入ります。やかんには水が何dL入りますか。やかんには、コップの何倍入るかを考えてもとめましょう。

(20点)

(式)



答え〔 dL 〕

- 4** ^{くすり}薬を1回に2こずつ、1日に2回飲みます。4日間では何こ飲むことになりますか。

(10点)

(式)

答え〔 こ 〕

- 5** 1まい10円の画用紙を、1人2まいずつ3人分買いました。何円はらえばよいでしょうか。

(10点)

(式)

答え〔 円 〕

- 6** 青い玉が3こあります。白い玉は青い玉の2倍、赤い玉は白い玉の4倍あります。赤い玉は何こありますか。

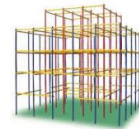
(10点)

(式)

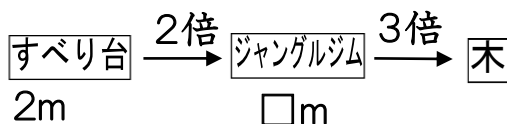
答え〔 こ 〕



- 1 すべり台とジャングルジムと木の高さをくらべました。すべり台の高さは2mです。ジャングルジムの高さはすべり台の2倍、木の高さはジャングルジムの3倍です。木の高さは何mですか。 (10点×4)



さきに、ジャングルジムの高さを計算します。



(式) $\square \times \square = \square \text{ m}$

$\square \times \square = \square \text{ m}$

答え〔 m 〕

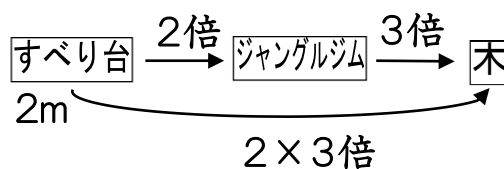
【1つの式で表してみよう】

(式) $\square \times \square \times \square = \square$

答え〔 m 〕



さきに、木の高さはすべり台の高さの何倍かを計算します。



(式) $\square \times \square = \square$

$\square \times \square = \square \text{ m}$

答え〔 m 〕

【1つの式で表してみよう】

(式) $\square \times (\square \times \square) = \square \text{ m}$

答え〔 m 〕

多くの数をかけるときには、計算するじゅんじょをかえても、答えは同じになります。

$$2 \times 2 \times 3 = 2 \times (2 \times 3)$$

- 2** 消しゴムが4こ入ったふくろを, 2つずつセットにして売っていました。このセットを3セット買うと, 消しゴムは何こになりますか。2とおりの式をつかって答えをもとめましょう。(どちらも2つの式で) (10点×2)

(式1)



(式2)

答え(こ)

- 3** ちひろさんは4才です。お兄さんの年れいは ちひろさんの2倍, おとうさんの年れいはお兄さんの4倍です。お父さんの年れいは何才ですか。2とおりのしかたで, 1つの式に表してもとめましょう。 (10点×2)

① さきに, お兄さんの年れいを計算する。

(式)

答え(才)

② さきに, お父さんの年れいがちひろさんの年れいの何倍かを計算する。

答え(才)

- 4** 2とおりのしかたで計算しましょう。 (5点×4)

(1) $5 \times 2 \times 4$

ア $\left[\quad \quad \quad \right]$

イ $\left[\quad \quad \quad \right]$

(2) $3 \times 2 \times 3$

ア $\left[\quad \quad \quad \right]$

イ $\left[\quad \quad \quad \right]$



- 1 1に10円のおかしを3こ買くと、何円になりますか。 (10点)

(式)



1に10円

答え(円)

- 2 1に20円のおかしを3こ買くと、何円になりますか。
 にあてはまる数をかいて、答えましょう。 (10点)

式は × になります。

20は、10が こ だから

20 × 3は、10が (×) こ になります。



(式) 20 × 3 = 答え(円)

- 3 1に200円のおかしを3こ買くと、何円になりますか。
 にあてはまる数をかいて、答えましょう。 (10点)

式は × になります。

200は、100が こ だから

200 × 3は、100が (×) こ になります。



(式) 200 × 3 = 答え(円)

- 4 40 × 3, 400 × 3はいくつですか。そのわけもいいましょう。 (10点 × 2)

(1) 40 × 3 = になります。

(2) 400 × 3 = になります。

【そのわけ】

40 × 3は

10が(4 × 3)こ

だから になります。

【そのわけ】

5 つぎのかけ算をしましょう。

(2点×8)

① $10 \times 8 =$

② $20 \times 2 =$

③ $30 \times 3 =$

④ $20 \times 4 =$

⑤ $60 \times 2 =$

⑥ $90 \times 6 =$

⑦ $50 \times 8 =$

⑧ $60 \times 5 =$

6 つぎのかけ算をしましょう。

(2点×8)

① $100 \times 9 =$

② $300 \times 3 =$

③ $200 \times 4 =$

④ $400 \times 2 =$

⑤ $300 \times 5 =$

⑥ $700 \times 6 =$

⑦ $500 \times 2 =$

⑧ $400 \times 5 =$

7 1本80円のえんぴつを6本買うと、代金は何円になりますか。

(9点)

(式)

答え(円)

8 ひろと君のお父さんは、1さつが500円のファイルぜんぶを6さつ買いました。全部で何円はらいましたか。

(9点)

(式)

答え(円)



1 1まい13円の画用紙を3まい買うと、何円になりますか。

(9点×2)

(1) 13円を、10円と3円に分けて考えてみましょう。

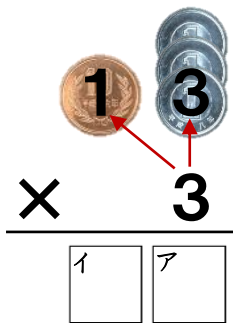
《13×3の計算のしかた》



(式)

答え(円)

(2) 13×3の筆算のしかたを考えましょう。



《13×3の筆算のしかた》

- ① 一の位の3に3をかけて、 $3 \times 3 =$ $\overset{\text{ア}}{\square}$
- ② 十の位の1に3をかけて、 $1 \times 3 =$ $\overset{\text{イ}}{\square}$
- ③ 13×3の答えは、 $\overset{\text{イ}}{\square} \overset{\text{ア}}{\square}$ になります。

考え方

$$\begin{array}{r} 13 \\ \times 3 \\ \hline 9 \cdots \cdots 3 \times 3 \\ 30 \cdots \cdots 10 \times 3 \\ \hline 39 \cdots \cdots 9 + 30 \end{array}$$

2 つぎのかけ算を筆算でしましょう。

(4点×8)

①

	1	2
×		3
—		

②

	3	2
×		2
—		

③

	2	1
×		4
—		

④

	2	3
×		3
—		

⑤

	2	4
×		2
—		

⑥

	4	3
×		2
—		

⑦

	3	0
×		3
—		

⑧

	2	0
×		4
—		

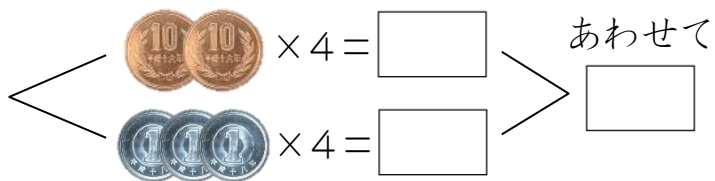
3 1まい23円の画用紙を4まい買うと、何円になりますか。

(9点×2)

(1) 23円を、20円と3円に分けて考えてみましょう。

《23×4の計算のしかた》

23を 20と3に分けて



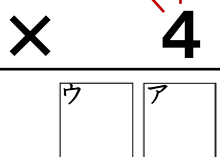
(式)

答え(円)

(2) 23×4の筆算のしかたを考えましょう。



《23×4の筆算のしかた》



① 一の位の3に4をかけて、 $3 \times 4 =$

アに をかき、くりあがった を 1にかく

② 十の位の2に4をかけて、 $2 \times 4 =$, くりあがった1をたして

③ 23×4の答えは、 になります。

考え方

2	3
×	4

12 3×4
80 20×4

92 12+80

考え方

2	3	一の位は
2	3	$3 \times 4 = 12$
2	3	1くりあがって2
+	2	3
-----		十の位は
9	2	$2 \times 4 + 1 = 9$

★くりあがった数を計算の中に書くと、2けた×2けたの筆算をならうときにミスがふえます。かけられる数の上を書くか、指におきましよう。



4 つぎのかけ算を筆算でしましょう。

(4点×8)

①

	1	7
×		2

②

	1	8
×		3

③

	2	4
×		3

④

	2	6
×		2

⑤

	1	9
×		4

⑥

	2	5
×		3

⑦

	1	2
×		5

⑧

	1	5
×		6



- 1 42×3 の筆算のしかたを考えましょう。(10点)

《 42×3 の筆算のしかた》

$$\begin{array}{r} 42 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$$

ウ イ ア

- ① 一の位の2に3をかけて、 $2 \times 3 =$ ^ア
- ② 十の位の4に3をかけて、 $4 \times 3 =$ ^ウ ^イ
- ③ 42×3 の答えは、 ^ウ ^イ ^ア になります。

考え方

$$\begin{array}{r} 42 \\ \times 3 \\ \hline 6 \cdots 2 \times 3 \\ 120 \cdots 40 \times 3 \\ \hline 126 \cdots 6 + 120 \end{array}$$

考え方

$$\begin{array}{r} 42 \\ + 42 \\ \hline 126 \end{array}$$

一の位は $2 \times 3 = 6$
 十の位は $4 \times 3 = 12$
 1くりあがって2
 百の位は1

- 2 つぎのかけ算を筆算でしましょう。(4点 × 8)

① $\begin{array}{r} \square 21 \\ \times \quad 6 \\ \hline \end{array}$

② $\begin{array}{r} \square 63 \\ \times \quad 2 \\ \hline \end{array}$

③ $\begin{array}{r} \square 42 \\ \times \quad 4 \\ \hline \end{array}$

④ $\begin{array}{r} \square 51 \\ \times \quad 3 \\ \hline \end{array}$

⑤ $\begin{array}{r} \square 32 \\ \times \quad 4 \\ \hline \end{array}$

⑥ $\begin{array}{r} \square 91 \\ \times \quad 7 \\ \hline \end{array}$

⑦ $\begin{array}{r} \square 40 \\ \times \quad 3 \\ \hline \end{array}$

⑧ $\begin{array}{r} \square 60 \\ \times \quad 5 \\ \hline \end{array}$

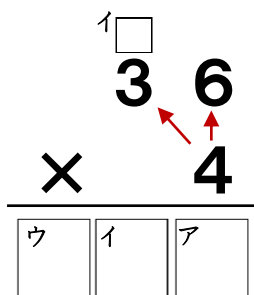
- 3 1本82円のジュースを3本買うと、何円ですか。(8点)

(式)

答え(円)

4 36×4 の筆算のしかたを考えましょう。 (10点)

《36×4の筆算のしかた》



- ① 一の位の6に4をかけて、 $6 \times 4 =$
 アに をかき、くりあがった をイにかく
- ② 十の位の3に4をかけて、 $3 \times 4 =$,
 くりあがった2をたして
 ウ イ ア
- ③ 36×4 の答えは、 になります。

考え方

3 6	
× 4	

2 4	…… 6×4
1 2 0	…… 30×4

1 4 4	…… 24 + 120

考え方

3 6	一の位は $6 \times 4 = 24$
3 6	2くりあがって4
3 6	十の位は $3 \times 4 + 2 = 14$
+ 3 6	1くりあがって4

1 4 4	百の位は1

5 つぎのかけ算を筆算でしましょう。 (4点×8)

①

	4	3
×		4

②

	3	6
×		3

③

	6	4
×		4

④

	7	5
×		6

⑤

	3	9
×		3

⑥

	2	5
×		4

⑦

	4	7
×		7

⑧

	6	8
×		9

6 1こ74円のレモンを5こ買うと、何円ですか。 (8点)

(式)

答え(円)



1 つぎのかけ算をしましょう。

(2点×8)

① $20 \times 3 =$

② $50 \times 2 =$

③ $80 \times 4 =$

④ $70 \times 9 =$

⑤ $100 \times 8 =$

⑥ $300 \times 2 =$

⑦ $600 \times 7 =$

⑧ $500 \times 8 =$

2 下の筆算の考え方で、にあてはまる数をかきましょう。

(5点×2)

(1)

考え方		
38		
×	4	
<hr/>		
32	……	<input type="text"/> × 4
120	……	<input type="text"/> × 4
<hr/>		
152	……	$32 + 120$

(2)

考え方		
69		
×	7	
<hr/>		
63	……	<input type="text"/> × <input type="text"/>
420	……	<input type="text"/> × <input type="text"/>
<hr/>		
483	……	$63 + 420$

3 つぎのかけ算を筆算でしましょう。

(3点×8)

①

	1	1
×		9
<hr/>		

②

	2	3
×		3
<hr/>		

③

	2	8
×		2
<hr/>		

④

	1	6
×		3
<hr/>		

⑤

	2	7
×		3
<hr/>		

⑥

	1	8
×		5
<hr/>		

⑦

	2	9
×		3
<hr/>		

⑧

	1	5
×		6
<hr/>		

4 つぎのかけ算を筆算でしましょう。

(3点×8)

①

	4	1
×		4

②

	6	1
×		7

③

	7	3
×		5

④

	5	6
×		3

⑤

	2	6
×		8

⑥

	3	9
×		7

⑦

	3	8
×		6

⑧

	6	7
×		9

5 みなと君は、 26×3 の計算のまちがいを下のようにせつ明しています。(10点)
 47×2 の計算のまちがいを、せつ明しましょう。

26	
×	3
618	

2×3 の答えの6をかく場所をまちがえています。十の位は6と1とで7になります。



47	
×	2
814	

6 1こ62円のヨーグルトを5こ買うと、何円ですか。

(8点)

(式)

答え(円)

7 1mが98円のリボンを6m買います。何円になりますか。

(8点)

(式)

答え(円)



- 1 231×3 の筆算のしかたを考えましょう。(10点)

$$\begin{array}{r} 231 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$$

ウ イ ア

《231 × 3の筆算のしかた》

- ① 一の位の1に3をかけて、 $1 \times 3 =$ ^ア
- ② 十の位の3に3をかけて、 $3 \times 3 =$ ^イ
- ③ 百の位の2に3をかけて、 $2 \times 3 =$ ^ウ
- ④ 231×3 の答えは、 ^ウ ^イ ^ア になります。

考え方

$$\begin{array}{r} 231 \\ \times 3 \\ \hline 3 \dots 1 \times 3 \\ 90 \dots 30 \times 3 \\ 600 \dots 200 \times 3 \\ \hline 693 \dots 3 + 90 + 600 \end{array}$$

- 2 つぎのかけ算を筆算でしましょう。(3点 × 8)

①

$$\begin{array}{r} 132 \\ \times 2 \\ \hline \end{array}$$

②

$$\begin{array}{r} 323 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$$

③

$$\begin{array}{r} 221 \\ \times 4 \\ \hline \end{array}$$

④

$$\begin{array}{r} 312 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$$

⑤

$$\begin{array}{r} 611 \\ \times 5 \\ \hline \end{array}$$

⑥

$$\begin{array}{r} 421 \\ \times 4 \\ \hline \end{array}$$

⑦

$$\begin{array}{r} 913 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$$

⑧

$$\begin{array}{r} 810 \\ \times 7 \\ \hline \end{array}$$

- 3 1さつ122円のノートを4さつ買います。何円はらえばよいですか。(8点)

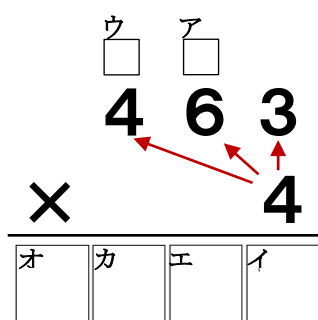
(式)



答え(円)

4 463×4 の筆算のしかたを考えましょう。

(10点)



《463×4の筆算のしかた》

- ① 一の位は、 $3 \times 4 =$
- ② 十の位は、 $6 \times 4 +$ $=$
- ③ 百の位は、 $4 \times 4 +$ $=$
- ④ 463×4 の答えは、 になります。

考え方

4	6	3	
×		4	
	1	2	… 3×4
	2	4	0… 60×4
1	6	0	0… 400×4
1	8	5	2

5 つぎのかけ算を筆算でしましょう。

(3点×16)

①

	4	7	5
×			3

②

	5	4	3
×			5

③

	9	6	7
×			4

④

	6	8	4
×			7

⑤

	7	3	7
×			3

⑥

	9	6	8
×			6

⑦

	8	5	9
×			9

⑧

	4	6	7
×			8

⑨

	4	7	5
×			7

⑩

	1	2	7
×			9

⑪

	6	7	6
×			8

⑫

	7	8	9
×			7

⑬

	5	1	8
×			4

⑭

	1	4	3
×			6

⑮

	7	2	8
×			3

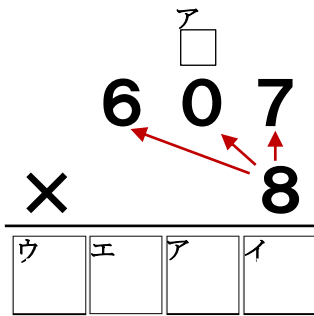
⑯

	8	9	1
×			8



- 1 607×8 の筆算のしかたを考えましょう。 (10点)

《607×8の筆算のしかた》



- ① 一の位は、 $7 \times 8 =$
- ② 十の位は、 $0 \times 8 +$
- ③ 百の位は、 $6 \times 8 =$
- ④ 607×8 の答えは、になります。

考え方

$$\begin{array}{r} 607 \\ \times 8 \\ \hline 56 \cdots 7 \times 8 \\ 4800 \cdots 600 \times 8 \\ \hline 4856 \end{array}$$

- 2 つぎのかけ算を筆算でしましょう。 (3点×8)

① $\begin{array}{r} \square 203 \\ \times \quad 3 \\ \hline \square \square \square \end{array}$

② $\begin{array}{r} \square 407 \\ \times \quad 2 \\ \hline \square \square \square \end{array}$

③ $\begin{array}{r} \square 701 \\ \times \quad 8 \\ \hline \square \square \square \end{array}$

④ $\begin{array}{r} \square 502 \\ \times \quad 4 \\ \hline \square \square \square \end{array}$

⑤ $\begin{array}{r} \square 306 \\ \times \quad 4 \\ \hline \square \square \square \end{array}$

⑥ $\begin{array}{r} \square 604 \\ \times \quad 6 \\ \hline \square \square \square \end{array}$

⑦ $\begin{array}{r} \square 905 \\ \times \quad 8 \\ \hline \square \square \square \end{array}$

⑧ $\begin{array}{r} \square 608 \\ \times \quad 5 \\ \hline \square \square \square \end{array}$

- 3 1こ108円のチョコレートがあります。5こ買うと何円になりますか。 (10点)

(式)



1こ108円

答え(円)

4 つぎのかけ算を筆算でしましょう。(ふくしゅう)

(3点×12)

①

	1	2	3
×			2

②

	2	1	4
×			4

③

	3	8	2
×			2

④

	6	1	2
×			3

⑤

	1	5	3
×			4

⑥

	3	1	7
×			5

⑦

	5	4	6
×			3

⑧

	9	6	5
×			7

⑨

	6	8	7
×			8

⑩

	8	7	9
×			7

⑪

	7	0	8
×			9

⑫

	5	0	7
×			8

5 1に207円のりんごを8こ買うと何円になりますか。

(10点)

(式)

答え(円)

6 長さ1m65cmのなわとびのなわを5本つくります。なわは、全部で何m何cmいりますか。

(10点)

(式)

答え(m cm)



- 1 1本24円のアメを3本買うと、何円になりますか。□にあてはまる数をかいて答えましょう。(10点)

★ 24×3 の計算を暗算でしましょう。

24円を、□円と □円に分けて考えます。

$20 \times 3 = \square$, $4 \times 3 = \square$, 合わせて□

答え〔 円 〕



- 2 (例)のやりかたを習って、次のかけ算を暗算でしましょう (3点×8)

(例) $23 \times 4 = 92$ [$20 \times 4 = 80$ と、 $3 \times 4 + 12$ を合わせて92]

(1) $13 \times 3 = \square$

(5) $15 \times 2 = \square$

(2) $21 \times 4 = \square$

(6) $26 \times 3 = \square$

(3) $11 \times 7 = \square$

(7) $38 \times 2 = \square$

(4) $32 \times 3 = \square$

(8) $18 \times 5 = \square$

かんたんな かけ算は、暗算でできるようにしましょう。暗算では、大きな位からかけていきます。



- 3 □にあてはまる数をかきましょう。(4点×3)

(1) 12×4 の答えは、 $10 \times \square$ の答えと、 $2 \times \square$ の答えをあわせた数です。

(2) 27×3 の答えは、 $\square \times 3$ の答えと、 $\square \times 3$ の答えをあわせた数です。

(3) 231×4 の答えは、 $200 \times \square$ の答えと、 $30 \times \square$ の答えと、 $1 \times \square$ の答えをあわせた数です。

4 つぎのかけ算を筆算でしましょう。(ふくしゅう)

(3点×12)

①

	3	2	3
×			3

②

	4	2	1
×			4

③

	2	7	3
×			3

④

	5	2	0
×			6

⑤

	3	7	5
×			2

⑥

	6	4	7
×			5

⑦

	9	3	4
×			7

⑧

	4	8	6
×			8

⑨

	7	0	8
×			9

⑩

	4	7	7
×			7

⑪

	6	6	9
×			8

⑫

	6	7	8
×			8

5 みちかさんは、 328×3 の計算のまちがいを下のようにせつ明しています。(9点)
 617×5 の計算のまちがいを、せつ明しましょう。

	3	2	8
×			3

	9	6	4

十の位にくり上がった2を
 わすれています。十の位は
 6と2とで8になります。



	6	1	7	
×			5	

	3	0	5	5

6 ほなみさんたち8人は、バレーボールを買うのに、1人275円ずつ集めました。
 バレーボールは何円でしたか。(9点)

(式)



答え(円)



1 つぎのかけ算をしましょう。

(3点×6)

① $30 \times 2 =$

② $90 \times 6 =$

③ $200 \times 3 =$

④ $800 \times 7 =$

⑤ $700 \times 9 =$

⑥ $600 \times 5 =$

2 つぎの計算を筆算でしましょう。

(5点×6)

① 43×2

② 68×4

③ 87×9

④ 276×3

⑤ 803×6

⑥ 769×8

3 にあてはまる数をかきましょう。

(4点×2)

(1) 23×3 の答えは、 $20 \times$ の答えと、 $3 \times$ の答えをあわせた数です。

(2) 213×3 の答えは、 $200 \times$ の答えと、 $10 \times$ の答えと、 $3 \times$ の答えをあわせた数です。

4 1本128円のジュースを6本買うと何円になりますか。

(8点)

(式)

答え(円)

5 次のかけ算を暗算でしましょう

(2点×8)

(1) $11 \times 5 = \square$

(2) $22 \times 4 = \square$

(3) $31 \times 2 = \square$

(4) $12 \times 4 = \square$

(5) $16 \times 3 = \square$

(6) $15 \times 4 = \square$

(7) $27 \times 3 = \square$

(8) $19 \times 5 = \square$

6 まさき君は、 76×8 の計算のまちがいを下のようにせつ明しています。(10点)
 59×6 の計算のまちがいを、せつ明しましょう。

$$\begin{array}{r} 76 \\ \times 8 \\ \hline 5648 \end{array}$$

7×8 の答えの56をかく場所をまちがえています。十の位は56と4とで60になります。



$$\begin{array}{r} 59 \\ \times 6 \\ \hline 3054 \end{array}$$

7 長さ1m35cmのリボンを9人分つくります。リボンは、全部で何m何cmありますか。(10点)

(式)

答え(m cm)



★ 重さをくらべるときには、㊦のような道具
うわさら
 (上皿てんびん)を使います。重さをはかる
 ときは、㊧のようなはかりではかります。

重さのたんいグラムに g があります。

1円玉1この重さは、ちょうど $1g$ です。

重さのたんいキログラムには kg もあります。

$1kg$ は $1000g$ です。



$$1kg = 1000g$$

1 にあてはまる数・記号やことばを書きましょう。

(5点×5)

(1) 重さのたんいには、 (グラム)や (キログラム)があります。

(2) 1円玉の重さは、ちょうど g です。

(3) $1kg$ は g です。

(4) 右のてんびんにのっている消しゴムの重さは
 g です。



2 りんごの重さをはかったら、右のよう
 になりました。

(5点×3)

(1) このはかりは、何 g まではかれますか。

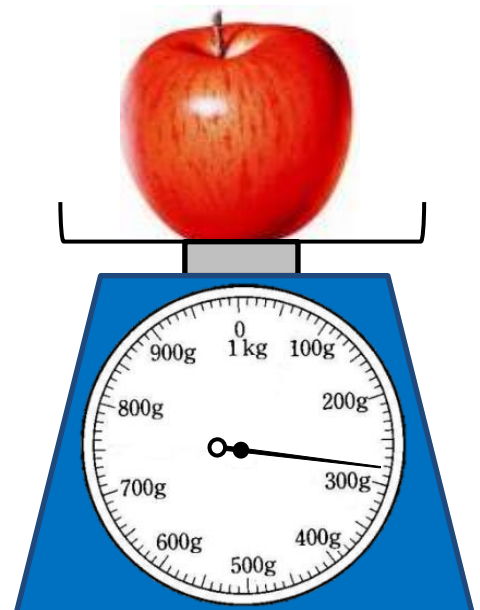
[g]

(2) いちばん小さい1目もりは何 g ですか。

[g]

(3) りんごの重さは何 g ですか。

[g]



3 メロンの重さをはかったら、右のようになりました。
 (5点×5)

(1) このはかりは、何gまではかれますか。
 また、それは何kgですか。

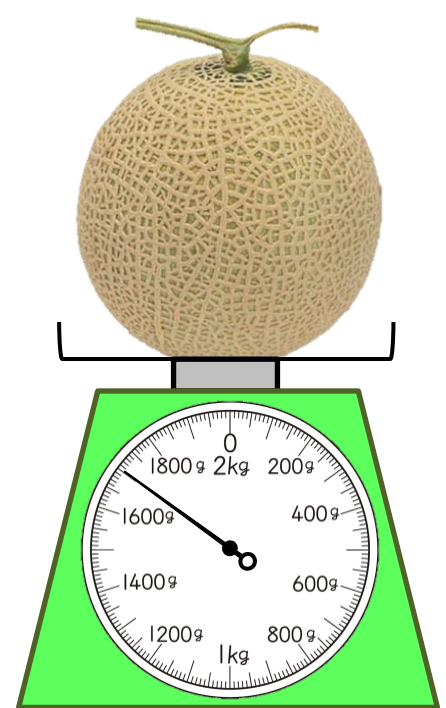
[g] [kg]

(2) いちばん小さい1目もりは何gですか。

[g]

(3) メロンの重さは何gですか。
 また、それは何kg何gですか。

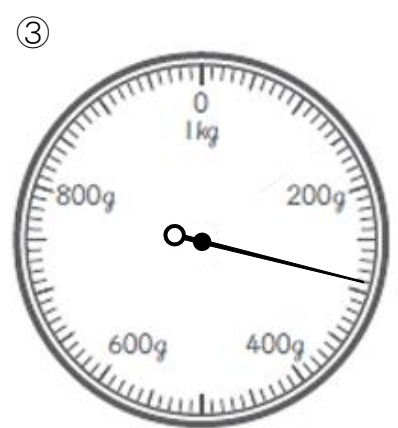
[g] [kg g]



4 はかりの目もりをよみましょう。
 (5点×3)







5 にあてはまる重さのたんいを書きましょう。
 (5点×4)

(1) お母さんの体重 53

(2) 赤ちゃんの体重 3120

(3) ランドセルの重さ 1280

(4) オートバイの重さ 245

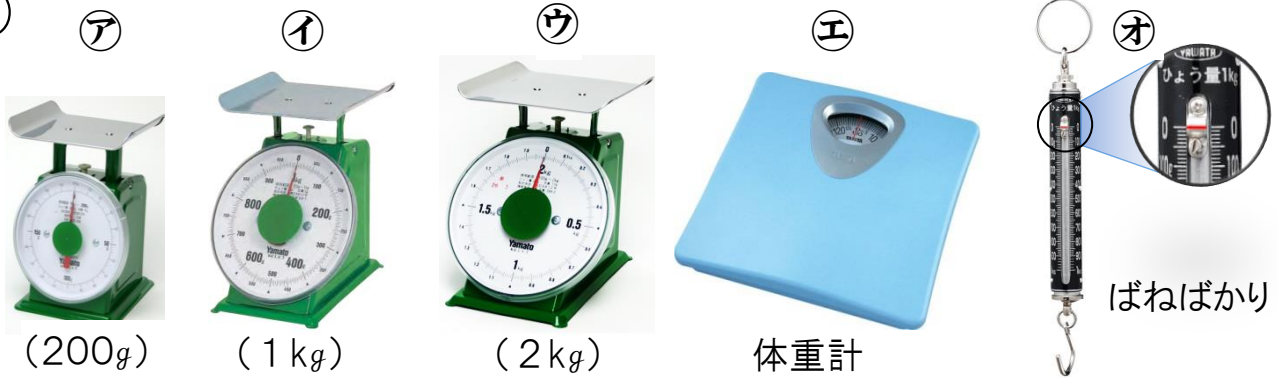


1 はかりを使って、いろいろなものの重さをはかりました。どのはかりではかったのでしょうか。また、その重さはどれでしょうか。表にまとめましょう。 (5点×8)

Ⓐ



Ⓑ



うわざらじどう
上皿自動ばかり

Ⓒ 〈実際の重さ〉

[350g ・ 1kg300g ・ 8kg500g ・ 39g ・ 520g]

★表をかんせいさせましょう。

もの	重さなど	使うはかり	じっさいの重さ
セロハンテープカッター台			
ぎゅうにゅう 牛乳(500mL)			
しゅうせいえき		Ⓐ	
金魚のふくろ			350g
水の入ったバケツ			

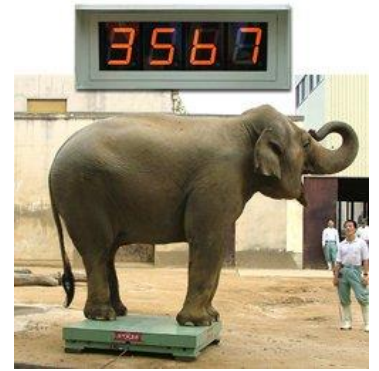


- ★ とても重いものをはかるときのたんに^{トン}に t があります。
1t は 1000kg です。

$$1t = 1000kg$$

- (問い) 右の写真のぞうの重さは、3567kgです。
3567kgは、何 t 何 kg ですか。 (6点)

[t kg]



- 1 [] にあてはまる数をかきましょう。(あてはまる数がないところはあけておきましょう) (4点×6)

① 4000kg = [] t

② 9000kg = [] t

③ 7t = [] kg

④ 10t = [] kg

⑤ 2400kg = [] t [] kg

⑥ 7080kg = [] t [] kg

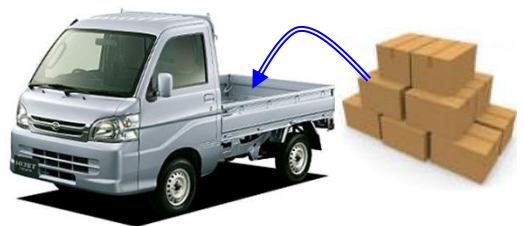
⑦ 1t600kg = [] kg

⑧ 5t75kg = [] kg

- 2 重さが700kgのトラックに、荷物^{にもつ}を300kgつみます。全体の重さは何kgになりますか。また、それは何 t ですか。 (10点)

(式)

[kg] [t]



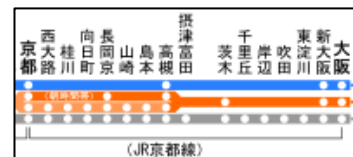
- 3 重さが7200kgの大がたトラックに、荷物を1800kgのせます。全体の重さは何 t になりますか。 (10点)

(式)

[t]



4 いままで^{がくしゅう}に学習したたんい^{けい}のかん係について考えます。
にあてはまるたんいをかきましょう。(3点×8)



- 長さ**
- ① はがきのたて 15
 - ② プールのたて 25
 - ③ JRで京都から大阪^{おおさか}までのきょり 43
 - ④ テントウムシ^{たいちょう}の体長(大きさ) 7

- かさ**
- ① 大きいペットボトル 2
 - ② かんジュース 350



- 重さ**
- ① あめ1ふくろ 180
 - ② すもうとり^{ことしょうぎく}(琴奨菊) 180



5 にあてはまる数をかきましょう。(3点×6)

- ① 1 m = mm
- ② 1 L = mL
- ③ 1 km = m
- ④ 1 kg = g
- ⑤ 1 t = kg
- ⑥ 5000kg = t

6 重さのたんいをにかきましょう。(4点×2)

- ① 1gを1000こ集めた重さは1です。
- ② 1kgを1000こ集めた重さは1です。

k(キロ)は、たんいの上につけて1000倍を表すことばです。だから、1mや1gを1000こ集めると1kmや1kgのようになります。(ギリシャ語)





1 ビデオカメラの重さをはかったら、右のようになりました。

(4点×3)

(1) このはかりは、何kgまではかれますか。

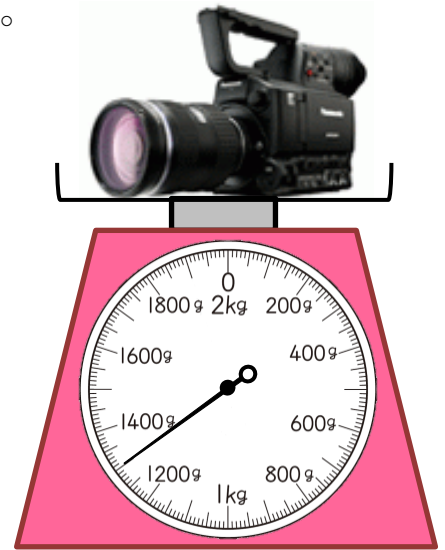
[kg]

(2) いちばん小さい1目もりは何gですか。

[g]

(3) カメラ重さは何kg何gですか。

[kg g]



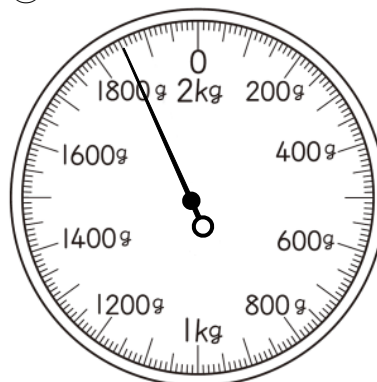
2 はかりの目もりをよみましょう。

(4点×3)

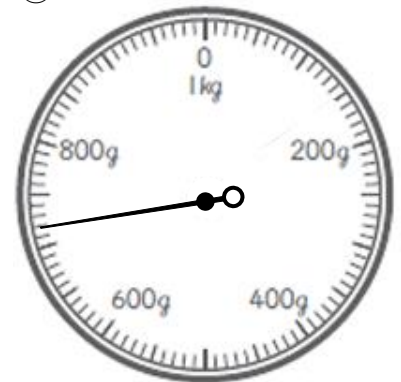
①



②



③



3 にあてはまる数をかきましょう。

(3点×8)

① 1円玉の重さは g です。

② 1円玉10この重さは g です。

③ 1kg = g

④ 1t = kg

⑤ 7000g = kg

⑥ 2000kg = t

⑦ 1300g = kg g

⑧ 4t900kg = kg

4 にあてはまる重さのたんいを書きましょう。

(3点×3)

(1) 弟の体重 17

(2) えんぴつ1本の重さ 5

(3) 大がたバスの重さ 10



5 にあてはまる数をかきましょう。(あてはまる数がないところはあけておきましょう)

(3点×8)

① $200g + 500g =$ g

⑤ $900g - 800g =$ g

② $700g + 400g =$ g

⑥ $1kg - 300g =$ g

③ $1kg400g + 600g =$ kg g

⑦ $1kg600g - 500g =$ kg g

④ $1kg100g + 300g =$ kg g

⑧ $1kg200g - 600g =$ kg g

6 重さ200gの入れ物に、^{もの}さとうを900g入れました。全体の重さは何kg何gになりましたか。

(9点)

(式)

答え〔 〕

7 かばんに600gの本を入れて重さをはかったら、1kg200gありました。かばんの重さは何gですか。

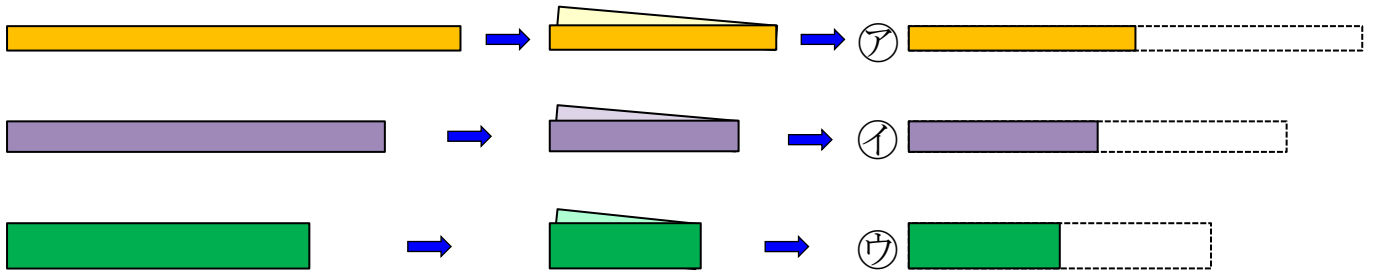
(10点)

(式)

答え〔 〕

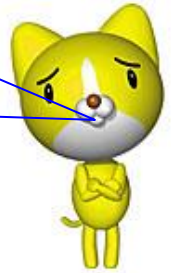


- 1 いろんなテープを2つにおいて切りました。切ったテープはもとのテープの長さのどれだけですか。□にあてはまる分数をかきましょう。(5点×4)

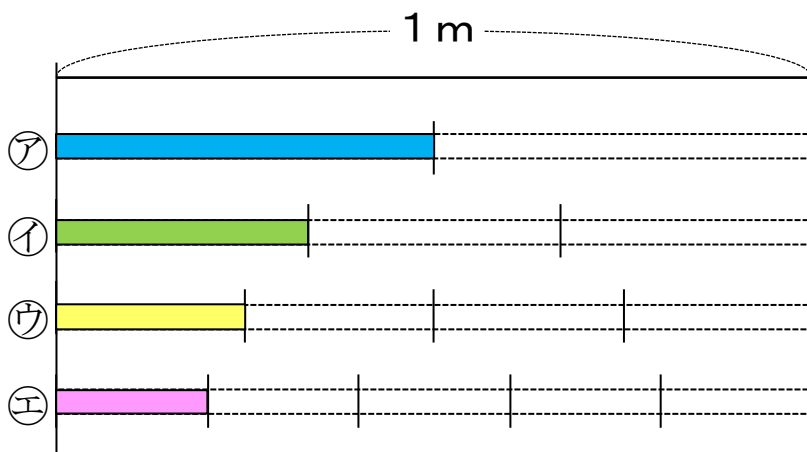


- (1) アの長さは、もとの長さの□です。
 (2) イの長さは、もとの長さの□です。
 (3) ウの長さは、もとの長さの□です。
 (4) 答えはどれも□ですが、もとの長さがかわれば長さもかわります。

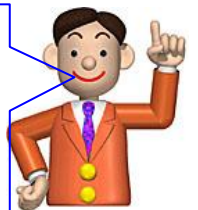
同じ $\frac{1}{2}$ でも、長さはちがうんだね。



- 2 1mの長さをもとにして、2等分や3等分した時の長さをあらわします。□にあてはまる数をかきましょう。(5点×6)



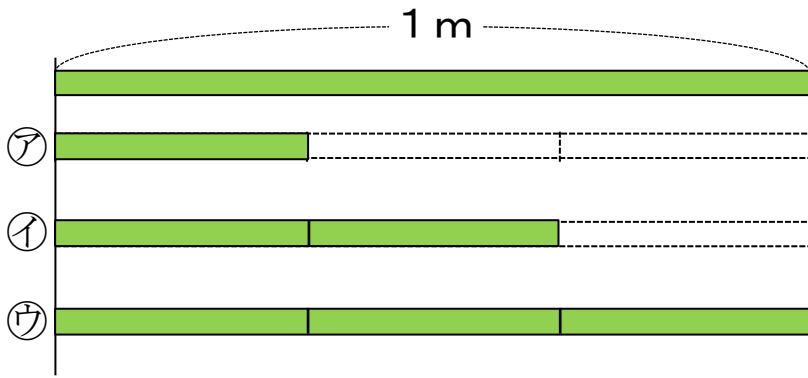
何等分したかを考えれば、はしたの長さがわかります。



- (1) アの長さは、1mのテープを□^{どうぶん}等分した□^{ぶん}分の長さになっています。この長さを分数で□^{ぶん}m(2分の1メートル)といいます。
 (2) イの長さは、1mのテープを□^{どうぶん}等分した□^{ぶん}分の長さになっています。この長さを分数で□^{ぶん}m(3分の1メートル)といいます。
 (3) 分数であらわすと、ウの長さは□m, エの長さは□mになります。

3 1mのテープを3等分しました。あとの問題に答えましょう。

(5点×4)



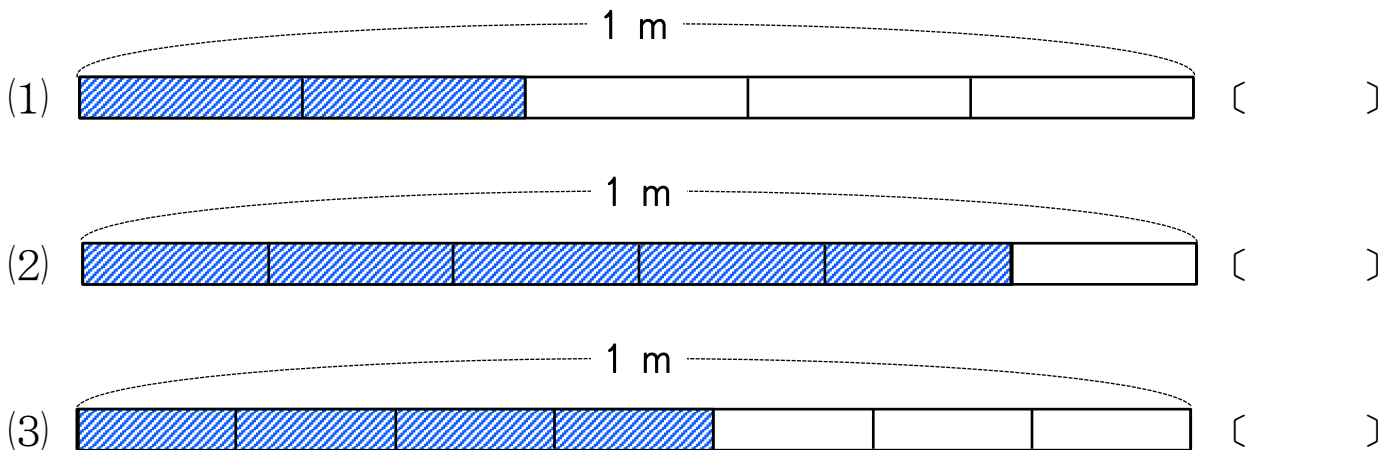
$\frac{1}{3}, \frac{2}{3}$ のような数を分数
といいます。

$\frac{2}{3}$ ……分子
3 ……分母

- (1) アの長さは何mですか。分数で答えましょう。 []
- (2) イの長さは何mですか。分数で答えましょう。 []
- (3) ウの長さは何mですか。分数とせい数で答えましょう。 [,]

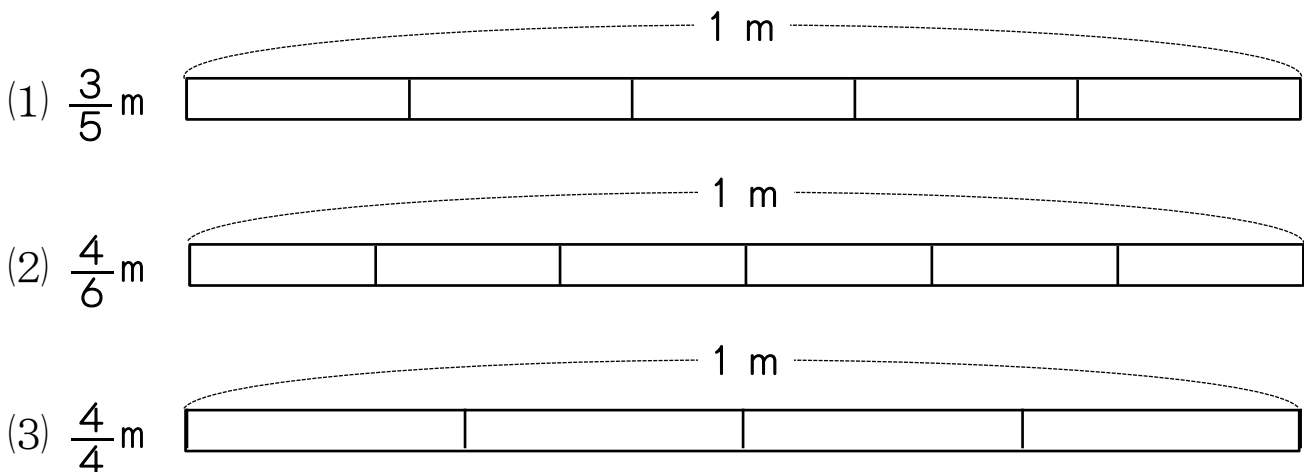
4 色をぬったところの長さを、分数で答えましょう。

(5点×3)



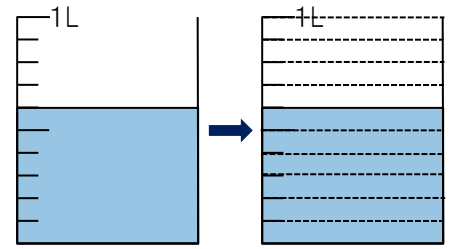
5 次の長さにあたる場所に色をぬりましょう。

(5点×3)





- 1 びんに入っている水のかさを1Lますではかったら、右の図のようになりました。水のかさは、何Lといえましょうか。□にあてはまる数をかきましょう。
(4点×2)

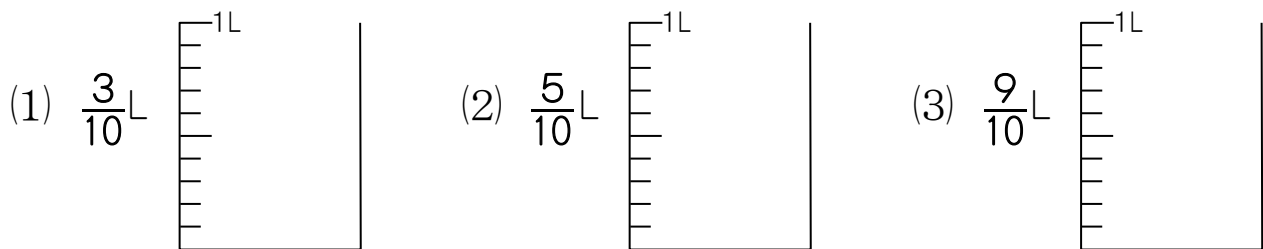


- ① 1Lの $\frac{1}{10}$ のかさは、□L(10分の1リットル)です。
② 水のかさは、 $\frac{1}{10}$ Lの□こ分で□Lです。

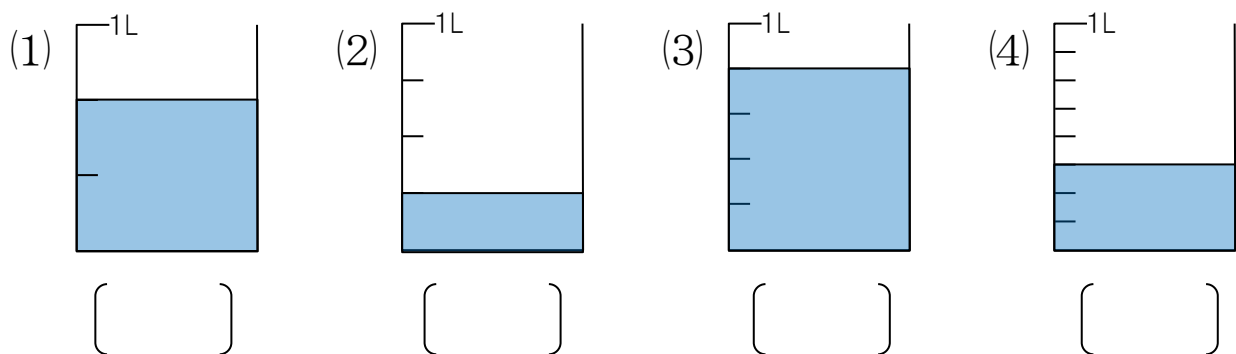
- 2 次のかさは、 $\frac{1}{10}$ Lの何こ分ですか。 (4点×3)

- (1) $\frac{2}{10}$ L [こ分] (2) $\frac{7}{10}$ L [こ分] (3) $\frac{10}{10}$ L [こ分]

- 3 次の水のかさにあたるところに色をぬりましょう。 (4点×3)



- 4 次の水のかさを分数を使ってかきましょう。 (3点×4)



- 5 次の水のかさを分数を使ってかきましょう。 (3点×2)

- (1) $\frac{1}{5}$ Lの3こ分 [] (2) $\frac{1}{9}$ Lの7こ分 []

6 □にあてはまる数をかきましょう。

(4点×10)

(1) 1mの $\frac{1}{2}$ の長さは□です。

(2) 1Lの $\frac{1}{6}$ のかさは□です。

(3) $\frac{1}{8}$ mの5こ分の長さは□です。

(4) $\frac{1}{7}$ Lの4こ分のかさは□です。

(5) 1mを10等分した3こ分の長さは□です。

(6) 1Lを9等分した7こ分のかさは□です。

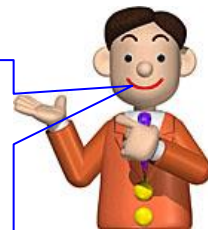
(7) 1cmを5等分した4こ分の長さは□です。

(8) 1kmを10等分した8こ分の長さは□です。

(9) $\frac{2}{9}$ の分母は□で、分子は□です。

(10) 分母が7で、分子が3の分数は□です。

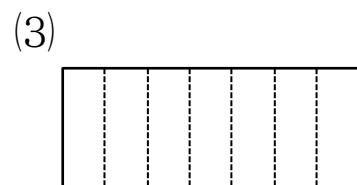
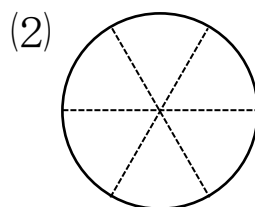
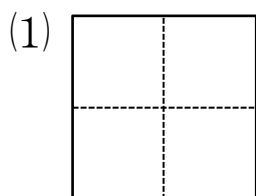
mや Lなどの
たんいをわすれ
ないでください。



7 図を見て、1と同じ大きさの分数をかきましょう。

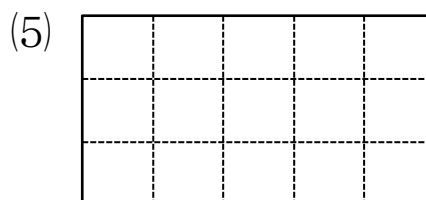
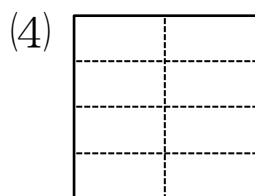
(2点×5)

(1) 1 = []



(2) 1 = []

(3) 1 = []



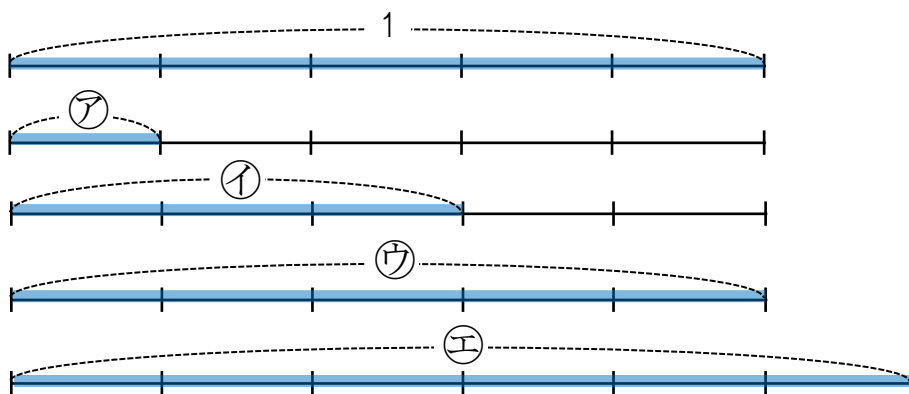
(4) 1 = []

(5) 1 = []



1 1を5等分しました。□にあてはまる数をかきましょう。

(4点×5)



(1) アは、1を□等分した□^{とうぶん}こ分で、□です。

(2) イは、1を□等分した□^{とうぶん}こ分で、□です。

(3) ウは、1を□等分した□^{とうぶん}こ分で、□です。また、 $\frac{5}{5}$ は、□のことです。

(4) $\frac{1}{5}$ を□に集めた数は1になります。

$$\frac{5}{5} = 1$$

(5) エは、 $\frac{1}{5}$ を□に集めた数で、□です。

2 □にあてはまる数をかきましょう。

(3点×8)

(1) $\frac{3}{6}$ は $\frac{1}{6}$ を□に集めた数です。

(2) $\frac{5}{8}$ は $\frac{1}{8}$ を□に集めた数です。

(3) $\frac{1}{3}$ を2に集めた数は□です。

(4) $\frac{1}{10}$ を7に集めた数は□です。

(5) $\frac{1}{8}$ を8に集めた数は□です。

(6) $\frac{1}{7}$ を7に集めた数は□です。

(7) 1は $\frac{1}{2}$ を□に集めた数です。

(8) 1は $\frac{1}{12}$ を□に集めた数です。

3 つぎの問題に答えましょう。

(3点×2)

① $\frac{1}{6}$ を何に集めると1になりますか。

[]

② $\frac{1}{10}$ を何に集めると1になりますか。

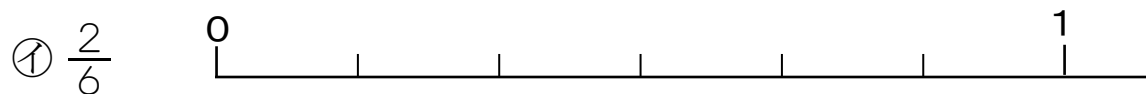
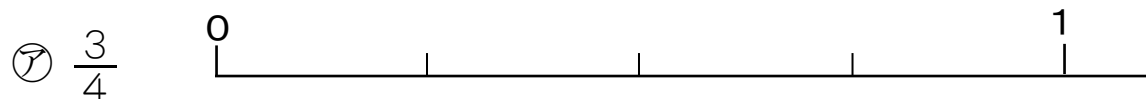
[]

4 ㉠～㉥の分数を数直線の上に表してみましょう。 (3点×4)

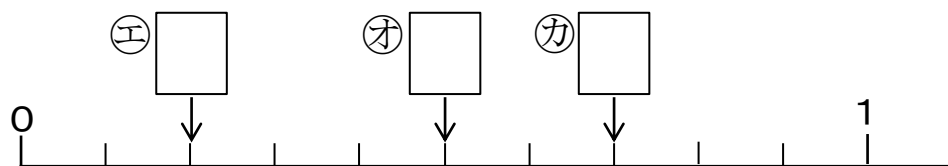
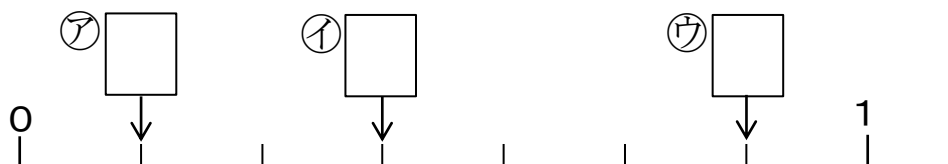
(例) $\frac{1}{8}$ ㉠ $\frac{2}{8}$ ㉡ $\frac{5}{8}$ ㉢ $\frac{8}{8}$ ㉣ $\frac{10}{8}$



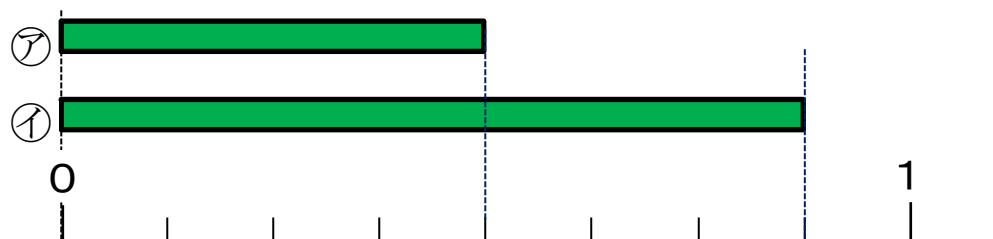
5 次の分数を数直線の上に表してみましょう。 (3点×4)



6 次の数直線で、㉠～㉣にあたる分数をかきましょう。 (3点×6)



7 下の㉠, ㉡の大きさを分数でかきましょう。 (4点×2)



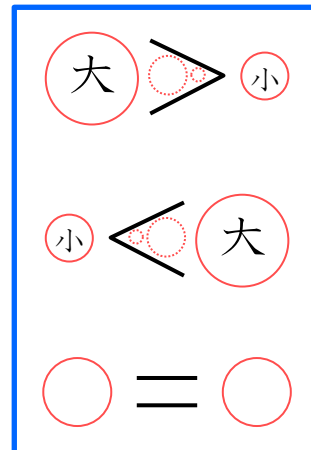
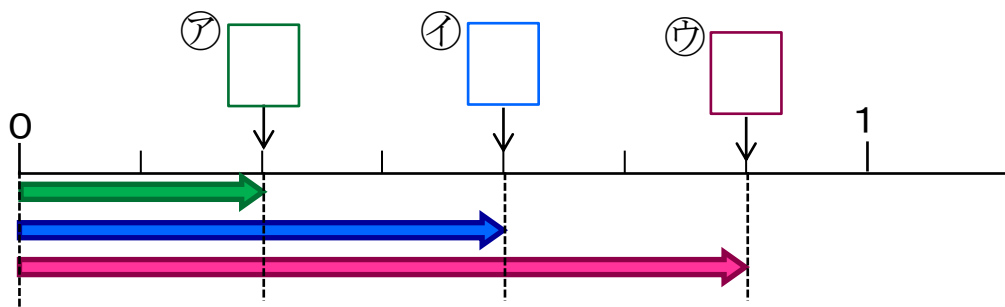
㉠ []

㉡ []



1 $\frac{2}{7}$ と $\frac{4}{7}$ と $\frac{6}{7}$ の大きさをくらべます。あとの問題もんだいに答えましょう。

(3点×8)



(1) ア, イ, ウにあてはまる数をかきましょう。

(2) □にあてはまる数や記号をかきましょう。

① イとアでは, □のほうが大きいです。

このことを, 大きい小さいを表すしるし $>$, $<$ を使って, $\frac{4}{7}$ □ $\frac{2}{7}$ とかきます。

② アとウでは, □のほうが小さいです。

このことを, 大きい小さいを表すしるし $>$, $<$ を使って, $\frac{2}{7}$ □ $\frac{6}{7}$ とかきます。

③ $\frac{7}{7}$ と 1 は, 同じ大きさです。

このことを, 等しいひとことを表すしるし $=$ を使って, $\frac{7}{7}$ □ 1 とかきます。

$\frac{7}{7} = 1$ のように, 等しいことを表すしるし $=$ を 等号とうごう といいます。また, $\frac{4}{7} > \frac{2}{7}$ や $\frac{2}{7} < \frac{6}{7}$ のように, 大きい小さいを表すしるし $>$, $<$ を 不等号ふとうごう といいます。

2 次の数の大小を, 等号や不等号を使って式にかきましょう。

(2点×9)

① $\frac{2}{3}$ $\frac{1}{3}$

② $\frac{3}{5}$ $\frac{4}{5}$

③ $\frac{5}{10}$ $\frac{8}{10}$

④ 1 $\frac{1}{7}$

⑤ $\frac{4}{4}$ 1

⑥ $\frac{8}{9}$ 1

⑦ $\frac{1}{3}$ $\frac{1}{2}$

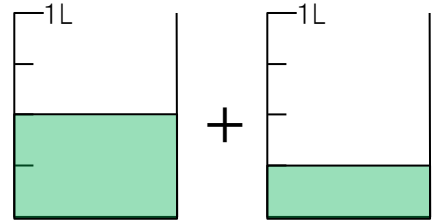
⑧ $\frac{1}{6}$ $\frac{1}{10}$

⑨ $\frac{10}{10}$ $\frac{5}{5}$

3 ジュース $\frac{2}{4}$ L と $\frac{1}{4}$ L を合わせると、何Lになりますか。 (3点+7点)

① 式にかきましょう。

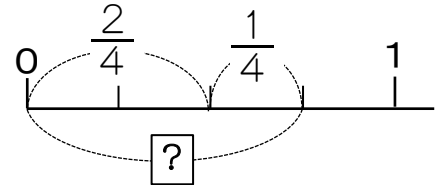
(式)



② $\frac{2}{4} + \frac{1}{4}$ の計算のしかたを考えます。□にあてはまる数をかきましょう。

$\frac{2}{4}$ は $\frac{1}{4}$ が □こ, $\frac{1}{4}$ は $\frac{1}{4}$ が □こ。

合わせて $\frac{1}{4}$ が (□+□)こなので, □になります。



$$\frac{2}{4} + \frac{1}{4} = \square$$

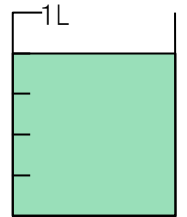
答え L

4 ジュースが $\frac{4}{5}$ L あります。 $\frac{2}{5}$ L の飲むと、のこりは何Lになりますか。 (4点+8点)

① 式と答えをかきましょう。

(式)

答え



② 計算のしかたをせつ明しましょう。

[]

5 次の計算をしましょう。 (3点×12)

① $\frac{1}{5} + \frac{1}{5}$

② $\frac{3}{7} + \frac{2}{7}$

③ $\frac{6}{10} + \frac{3}{10}$

④ $\frac{1}{2} + \frac{1}{2}$

⑤ $\frac{2}{9} + \frac{7}{9}$

⑥ $\frac{4}{10} + \frac{6}{10}$

⑦ $\frac{3}{4} - \frac{1}{4}$

⑧ $\frac{6}{8} - \frac{5}{8}$

⑨ $\frac{7}{9} - \frac{3}{9}$

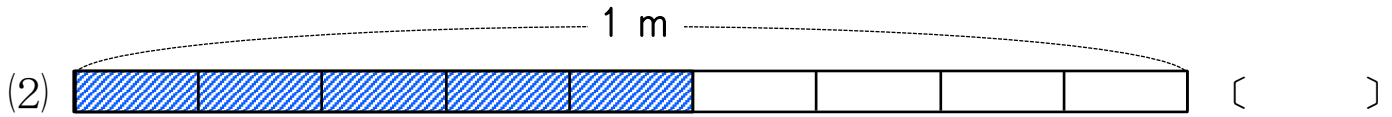
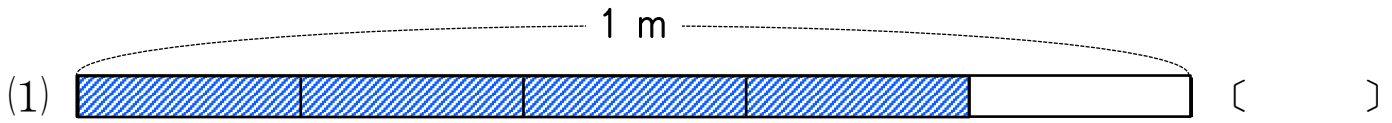
⑩ $1 - \frac{1}{6}$

⑪ $1 - \frac{4}{6}$

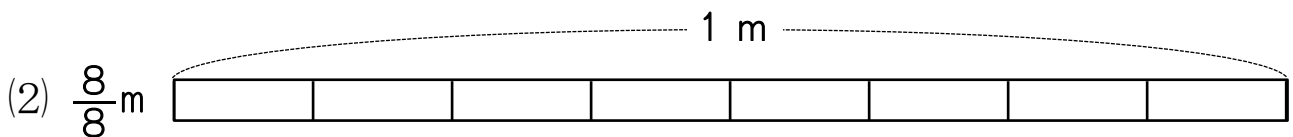
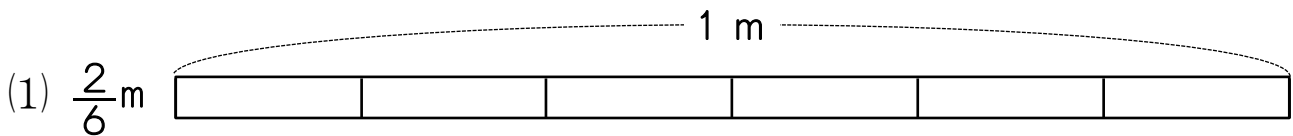
⑫ $1 - \frac{7}{10}$



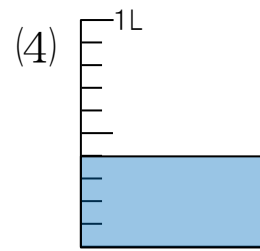
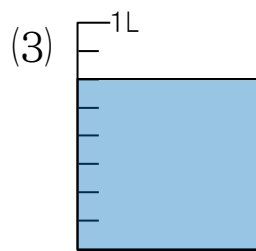
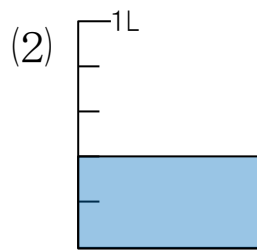
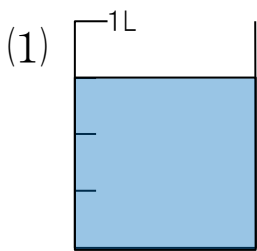
- 1 色をぬったところの長さを、分数で答えましょう。(5点×2)



- 2 次の長さにあたるところに色をぬりましょう。(5点×2)



- 3 次の水のかさを分数を使ってかきましょう。(3点×4)



- 4 □にあてはまる数をかきましょう。(3点×6)

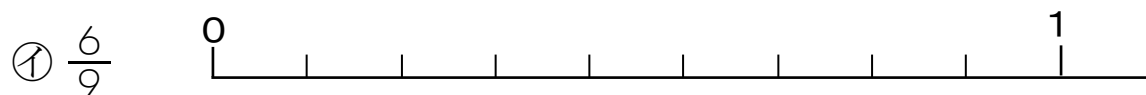
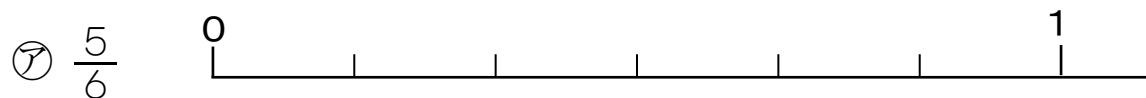
(1) 1mの $\frac{1}{7}$ の長さは□です。 (2) 1Lの $\frac{1}{5}$ のかさは□です。

(3) $\frac{1}{4}$ mの3こ分の長さは□です。 (4) $\frac{1}{8}$ Lの8こ分のかさは□です。

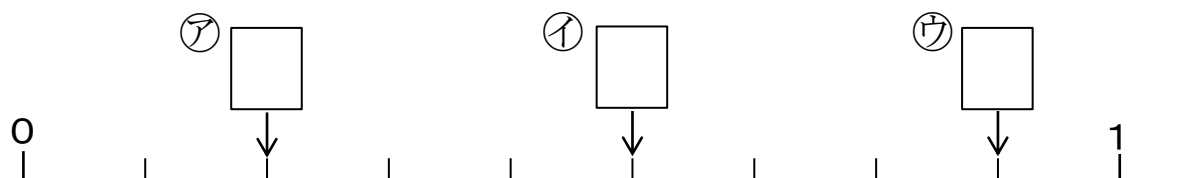
(5) 1mを9等分した5こ分の長さは□です。

(6) 1Lを10等分した9こ分のかさは□です。

5 次の分数を数直線の上に表してみましょう。 (2点×2)



6 次の数直線で、ア～ウにあたる分数をかきましょう。 (2点×3)



7 次の数の大小を、等号や不等号を使って式にかきましょう。 (2点×6)

① $\frac{1}{5}$ $\frac{3}{5}$ ② $\frac{6}{8}$ $\frac{5}{8}$ ③ $\frac{7}{10}$ $\frac{9}{10}$

④ 1 $\frac{2}{2}$ ⑤ $\frac{4}{7}$ 1 ⑥ 1 $\frac{6}{9}$

8 次の計算をしましょう。 (2点×9)

① $\frac{1}{6} + \frac{1}{6}$ ② $\frac{2}{9} + \frac{3}{9}$ ③ $\frac{3}{8} + \frac{5}{8}$

④ $\frac{2}{3} - \frac{1}{3}$ ⑤ $\frac{6}{7} - \frac{4}{7}$ ⑥ $\frac{9}{9} - \frac{7}{9}$

⑦ $1 - \frac{1}{2}$ ⑧ $1 - \frac{3}{5}$ ⑨ $1 - \frac{3}{10}$

9 次の式は正しいですか。「正しい」か「正しくない」のどちらかで答えましょう。
また、そのわけもせつ明しましょう。 (5点×2)

① $\frac{2}{5} < \frac{3}{5}$ [] ② $1 < \frac{6}{7}$ []